京城日報

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月金一圓二十錢 三ヶ月同三圓五十錢 六ヶ月同六圓五十錢 郵券代用一割增
廣告料 五號十六字詰一行一圓三十錢 特別二號同二圓六十錢 四號十二字詰
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 電話長六千九番 二 振替京城三〇〇番

南洋の新天地（上）
長谷川內務事務官談

南洋土人の生活にはお正月とか何とか云ふものはない。何となれば彼等土人は天惠に因つて窮乏を擬にして居るからであらう。一年中赤道に曝されて、四季の變化もなければ、寒暑の感じも起らない。然し土人と人間には變りはないと見え、男女の間には矢張りローマンスも無くない樣である。自分が親察して一番好く似たものは神社の祭禮で、其れから土人の使用する船の櫂には大なる貝を其儘に使つて居た。即ち櫂とは此點から起因したのではあるまいか。兎に角原始的の生活狀態に接觸することが出來た。

今日南洋と云へば所謂山師連が吹聽する如き無限の寶庫ではないが統治其の宜敷を得ば過分の利益を上げ、南洋の一寶庫たるばかりでなく、國防上民力涵養政策上極要の地たるを失はない。帝國の領有となつて未だ日は淺いが、教育狀態なども仲々見るべきものがあつて捨たものではない。獨逸領時代に於ては島民の教育に付いても特に學校の設置はなかつたが、各島に於て專ら布教に從事した宣教師等が會は傳道の側ら又島民の教育に努めたもの丶樣である。我が海軍が同島を占領してから大正四年十二月に南洋群島民政令第十號を以て南洋群島小學校規則を定め、守備隊所在地民政區に一個以上の小學校を設けた。特に必要と認めた時は分教場を設けて修業年限を四箇年と定め、修身、國語、日本歷史、地理、算術、理科、手工、圖畫、唱歌、體操等を教へ、男子の爲には農業を加へ、女子の爲には裁縫及家事を加ふるを得るとした。赤土地の狀況或は兒童の情況に因つては校長をして其課目を斟酌してあるが、島民學校設置以來日尚淺きに拘らず成績良好で、兒童は何れも流暢な日本語を了解する樣だ。卒業生の多くは巡査と官衙、會社、商店等に雇役せられて居るが、便益を與へ好評を博して居る。島民政署管內に於ては部落の島民一同は敷地として學校の建設を遂び、又は敷地、材料等を寄附して兒童の教養を援助する等に出でたと云ふに至つては、島民が教育に對する思想の傾向を示すものであつて、洵に喜ぶべき現象ではあるまいか。目下島民學校は十八校で男女合せて五百人位もあらう。獨領の時代では教育は凡て宗教を根底として宣教師が教へて居つた樣だが、我が民政署では宗教と教育は全然分立せしめて教育して居る。教科本は海軍省編成で皇室中心主義を以て忠君愛國を目的として居ることは勿論である。彼等卒業生は更に進んで習得せんと欲するもの續出するので、サイパン、トラツク、ヤツプ、ヤルート、ポナペの各第一島民學校で補習科を設置し、修業年限を二ケ年と定めて居る。

次に宗教に付いては島民は何等固有の宗教を有せないが、其の多數は基督教に歸依して居る。其信教心は教義を曲解して了解して居る樣な基底の強固なものではない樣だ。多數は怪力亂神を語る者で、即ち山の靈があるとか海の靈があるとか、其不思議を恐れて信仰するもの丶樣であるが、中には宣教師等の熱心なる布教に依つて自然感化されて之を堅持する樣になつたものもある。或は島民は衣を纏ひ耳環頸飾を愛用するなど一見頗る教化せられた如きものもあるが、其教化は徒に形式的に過ぎない。古來から殺伐性に富み爭鬪を常事とせるも、近年大に其風を革め平和柔順な民と化してるのは基督教の感化に負ふ所多いが、一面では獨逸官憲が島民の飲酒を嚴禁し銃器其他の兇器の持參を禁じたからではあるまいか。

言論界

國際親和の增進

【ジヤパン、クロニクル】蘆盛頓會議で主張として受入れられた主義觀念の比率は日本の主張によつて變更を[illegible]國の主張によつて顧擬せんと[illegible]る米國の提出した折角の良案[illegible]何を得ねば實行は出來ぬ日本は舊艦を復活させた爲米國も二艦を復活させ英國も二艦を增加することになつた其結果大戰終末よりも海軍は膨大し建造費維持費は增額し武裝の危險は少しも減少せぬ佛國は劣勢な陸軍を擁しながら海軍の擴張に滿足せず潜水艇の增加を要求し英國は之に反對してゐる是だけでも會議は好成績とは云へぬ然るに陸軍に關しては何等の提議もない陸佛の大軍は攻擊用としか解せられぬ飛行機の爆彈投下も毒瓦斯の使用も少しも制限を受けぬ日英同盟に代つた新協約は効力に乏しく且つ平和に對して有害である。會議は舊式外交に支配され全權達は世界の武裝解除に不熱心で國際紛議を國際裁判に附する理想にも冷淡である。彼等は自國の國益擁護と軍備研究上に拘泥せぬことのみを主眼としてゐる。縱へ世界の軍備が半減されても各國の政策が是迄通りで各國間の疑心が依然たる限りは少しも平和の保障にはならない大戰の生み出した國際の借款は近來大分減少したが、まだ〳〵各國の政策は是迄と變つたことはない、關稅戰や政府後援の擴張や海外に於ける商人の國籍的關態や海外に於ける政府援護の商業的企業は皆國際爭の原因である。世界の平和を希望するならば是等の政策は悉く廢棄せねばならぬ、文明史家のバツクルは『道德の要件は數千年前から明白になつてゐるが實際の行爲を左右する力がない感情に訴へても其効果は一時的に過ぎぬ文明の進步は知識の發達に待つの外に方法はない』と云つた。國民の進步と繁榮とは各國民相互の聯繫によつて成立することを徹底的に理解して各國が從來の政策を一變しなければ世界の平和は到底望みはない。

日本の議會は短かい

【中央】近頃我貴族院議員間に開院式擧行後出來るだけ早く議事を開始すべしと云ふものがあるが或外國の財政學者が日本の議員の歲費三千圓は敢て高いとは言はれぬが其會期が短く其會議が貧い點から見れば世界で最も高い議費を取つて居る者は日本の議員であると云はなければならぬと言つた通り實際日本の議會の行務日數は少いそれ故若し出來得るならば其休會期を切り上げて行務日數を繼續にし悠揚議事に當るやうにしたい

我經濟界の前途

【續】日本に於ける經濟界の前途如何の問題は主として外國貿易の今後の見込如何に依つて判斷せざるを得ない、然らば本年の外國貿易は如何といふに日本の物價に大關係を有するや論なし然るに日本の物價騰貴の率は世界第一である隨つて日本の生產費は最も不廉である故に外國との競爭に於る爲に內地の製造工業は最も窮境に立つて居る、在來內地の特產として誇つて居たマッチ、硝子製造の如き物まで今日では支那から輸入しつゝある、此儘推移すれば日本の製造工業は全滅する、これを救ふには內地の物價を引下げて生產費を安くするの外はない、然るに政府當局は何等の定見もない、これは政府の無誠意無策の祟りである大に自覺した政府は國民に範を垂れ大節約を行ふべきである

一日一人
公爵 島津忠重氏

島津忠重公（明治一九年生）は鹿兒島藩主島津薩摩守忠義卿の第四子である、幼より英主の器備はり、殊に帝國の海防に深く意を注ぎ、海軍兵學校に入り、同校卒業後明治四十一年海軍少尉に任じ先君忠義公の逝去さるゝに及んで襲爵を仰付られ正五位を賜はつた。後海軍砲術學校、水雷學校等の學生となり、又橫須賀鎭守府軍法會議判士に任じ累進して目下海軍大尉に陞り正四位勳三等に叙せられ、尚貴族院議員として議席を有して居る。

卯天地
東京より 目黑行人

◎大隈侯は何時までも昔年の元氣を失はぬ人であつた。あの勢ひなら或は百二十五歲まで延びぬとも限らないと思はれたが、天命は如何とも致し方がないと見える。兎に角、藩閥の出身でもなく、維新の元勳でもなく、生涯の大部分を在野の人として過つたに拘らず國家の元老として殊遇を受け、あの地位と聲譽とを贏ち得るに至つたところを見ると、非凡な人間には違ひあるまい。少くとも一種の傑物である。

◎侯の所謂高遠の理想に、果してどれだけの內容と深さとがあつたかは聊か疑問であるが、其雄辯的外交辭だけは確に天下一品であつた。日露戰爭當時侯と會見した倫敦タイムス記者の如きも、侯の說を聞いてゐると隨分種々取り混ぜたものだと知りつゝも、不知不識侯の談話に惹きつけられて、終には如何にも御尤もと首肯するに至つたと言つてゐたやうである。

◎ロンドンタイムスのチロール君なども、支那人中には傑物として面白い人物が隨分多いが、日本人中には惜しい哉敬すべき人物が無い。唯だ大隈侯だけは唯一の例外で實に面白かつた。通辯の口を通じてもあれだけの面白味と魅力とがあるから直接日本語で話したら嘸面白いものであらうと云つてゐたやうである。耳學に過ぎなかつたであらうが、大隈侯は話題にも富んでゐた。

◎今は多少事情が變つたであらうが、昔は日本駐劄の外國公使などは日本人の招待を實は有難いものとは考へてゐなかつた。併したゞ大隈侯の招待と云へば今かく〳〵と心待ちにしたくらゐであつた。大隈侯の如何にも如才ない打解けた應待振が頗る氣に入つたのであつた。尤も大隈侯にしても、決してノーと云はず、イエースと太鼓判に押込むので實はそれを喜んだと云ふ實狀もないではない。

◎誰が何と云つても日本人中で外國に名の知られて居る點に於て大隈侯に並ぶ者はあるまい。カヴント、オークマの名は昔からどの人名錄を見てもある。今日ではプリンス、オークマなどとしてあるのもある。日本へ來る一寸氣の利いた外人は先づ足を早稻田に向けた。先づ侯は富士山や日光と同樣の地位を占めてゐた譯で、侯を日本のメッカやエルサレムだと云つた人もあるくらゐだ。

◎侯の包容力の大なりしことは大變なもので、誰でも侯を慕じ己を擬しようとする者があると、直ちに之を用ゐる雅量があつた。遠慮する處がなかつた。それで早稻田邸の門前は常に市を成す有樣で、日々のお客に出す膳部は大變なもので、日本橋の魚河岸から入れる魚類の數は宮內省の次ぎが早稻田邸であつたさうである。併し眞に侯の爲めに死せんとする者が果して幾人あつたかは不幸にして疑はしい所である。

◎また伊藤公の盛なりし時代に、伊藤には金庫の番をさせよ大隈には女房の番をさせよと云つた人があつたが、成程大隈侯は金庫の番人には不向きであつたかも知れない。併し其不向な點が侯の晩年と後藤伯の晩年との異れる主因であつたかも知れない。そして史家が後世大隈侯を或意味に於て伊藤公と相匹敵せしむるや否や。是亦不幸吾人の容易に斷ずる能はざる處である。

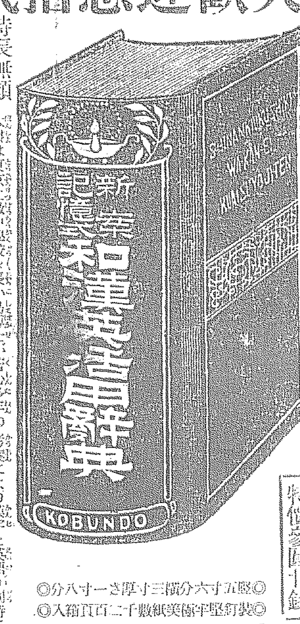
二月號出來
飛行少年
和漢御手本類は何でもあります
少年小說 馬の眼玉 お月さま 木村小舟
東京京橋 飛行少年社 振替東京二六三一〇番

習字（目錄送呈）
東京市神田區南神保町九番地（九段電車通） 精華堂法帖店

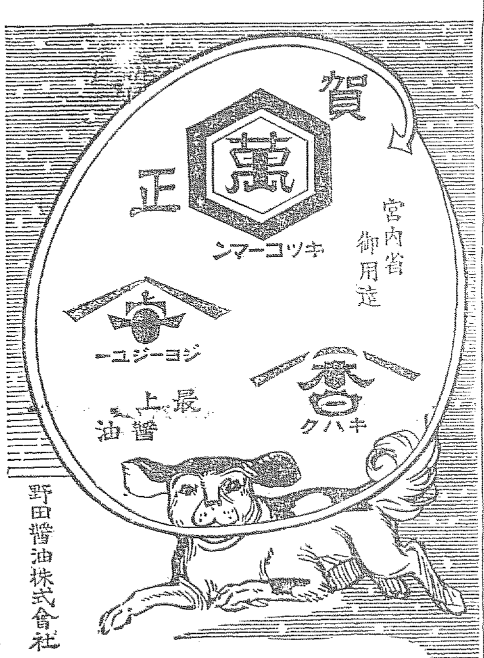
男女 ◎益々有望なる **新事業**
▲本業又は副業として ▲金儲は樂に出來る
東京牛込 電氣療法研究所

職業 ◎熟練三日 三圓位
大阪 豐國總本店

冬季の福音とは何？ 霜やけ知らずの
保溫 耐久 **革足袋**
十文 金貳圓拾錢 （文數ノ大小ニ依リ十錢以內ノ增減アリ）
▼體裁優美にして絕對に凍傷を防ぎ水使ひする方にても「カバー」の要なし
御婦人用としてヲリブ、焦茶色等數種の色物あり（定價各拾錢增し）
大阪市南區鰻谷町二丁目二十九番地
赤馬印革足袋本舖 電話船場一四二一 振替大阪一四五一八番
（一地方特約一ケ所ヲ限リ御申込ニ應ズ）

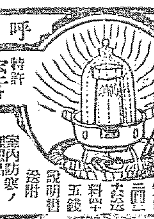
◉大歡迎忽拾貳版


いろは四十八字で數萬の漢字と英語がスグわかる
特價參圓廿錢
特長無類 本書は東京立教中學校々長小島博士が苦心多年の考究により漢字と英語が同時に覺えらるゝ便利な辭書です
發行所 東京市麴町區平河町六丁目 耕文堂書店 電話九段二六二一番
◎正價三圓八十錢送料二十四錢◎
◎製本堅牢美麗紙數二千頁箱入◎
◎四六版三寸六分厚さ一寸八分◎

賀正


野田醬油株式會社

二月號出來
活動畫報
映畫說明者研究號
趣味と研究 ▲活動寫眞界の最高權威 ▲大懸賞映畫脚本募集
定價金八十錢 送料二錢
東京京橋區 正光社發行

呼吸器保護器
特許 室內衛生蒸發機
各醫學大家ノ御賞讚ヲ蒙ル


法律の心得
國民法律 月刊雜誌

◇マント ◇トンビ ◇モヂリ
藤波洋服店

舶來本羅紗マントトンビ
純毛既製品モヂリ
他店に比し三割安
見本無代

法人登記公告
右大正十一年一月九日登記
京城地方法院 春川支廳

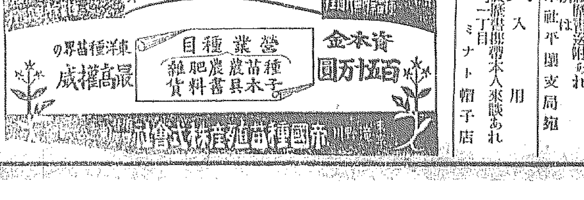
◇日本否世界のレコードを破つた販賣數
藥物万能を謳歌して居つた日本の治療界に突出して救世の神さま叫ばれ體質改造の指針と唄はれ、毎月數万組の販賣數を計上して日本は愚か世界の治療器中に於ける需要レコードを破つて絕對の權威を有する專賣特許エッチ、カーレント、ヴァテルミーが、病者と否とに拘はらず一度其の美妙にして得も言はれぬ靈能を感受する人をして忽ち

◇活氣を增し肉體美を發揮する
其の神秘的にして最も造化の妙味に合致せる治療力と健康保促に偉大なる力ある事は、如何に新時代の知識階級の人々の渴迎の焦點となり將たまた深刻なる科學力の有難味を讃味せしめつゝあるかは、本靈器發賣僅かに半歲にして能く十數万の購入者を得たるを觀て充分立證され得る所であります

◇强健で活氣に富む國民を造る事が一番社會的に重要なこと
今日世の中には幾百の治療器が各々異つた特長を擧げて發賣せられて居る中に、本器のみが夫れ等の群を拔いて破竹の勢を示し且つ絕對の權威ある販賣數を計上して居ることは只だ本器が他器に比して絕對權威ある治療力と、最も簡易なる使用法と、一厘一毛の費用をも要せず使用出來る事と、老幼男女何人を問はず使用に適する事と、危險の絕無なると、可驚廉價なる上に永久保證付である事と、寢乍らにして治療の目的を達し得る故に貴重なる時間の浪費を要せざる事等の絕大最高の特長を一切具備せるに依つて然かく今日の愛購家の數を擧げ得た理由が分明出來る譯である

◇一時一分時をも等閑にして後悔されぬこそ
世の病弱な體質の所有者や不治の病に惱む諸君は今日本器の如き大慈大悲の阿彌陀如來が分け隔てなく一切衆生を濟度される同樣に病魔に苦しむ者を隈なく健康の樂園に迎ふる靈器のある以上瞬時も疑を挾む必要なく後悔先きに立たず臍を噬むの愚を見ぬ樣、速にハガキ又は電話にて最寄りの本器販賣所に申込まれて說明書を要求されて專賣特許エッチ、カーレント、ヴァテルミーの眞價を會得せらる可きであります。（難病固疾が全癒せる幾多の實驗例無代進呈す）
定價一組 拾八圓 荷造送料 內地五十錢 內外七十五錢
東京市本鄕區天神町一の六六（電車界門町下車）
日本電解工業
當地特約店代理店ヲ募集ス （詳細申込次第回答）

京日案內
株券 … 竹下
店員 入用 … 大東京館部
讓店 本町通中央 御希望の方は電話二四五五番へ御來談を乞ふ
旋盤 工見習入用 … 京城西大門 …
炊事 女中入用 … 本町四丁目 … 小崎
英語 實用英語夜學會員募集 一月十一日第三學期開始 … 旭町二丁目 メソヂスト教會
古本 高價買入 御一報次第參上 京城本町 …堂
ほねつぎ ちくきうもみ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町 柔術道場
毛皮 なめし 並に製造 永松商店 京城本町 電話一五八八番
貸家 …
毛皮 なめし …
代診 …本社平壤支局宛
店員 入用 … ミナト帽子店



賀正
新義州 渡部運送店

職業 特約店募集 日三圓
友榮商店

華盛頓會議

海軍五國條約文大綱

【華盛頓電報】海軍五國條約は全文二十五條約三千語より成り內容要綱左の如し

第一各國主力艦比率噸數に對する規定、第二戰艦の大きさ及大砲の制限に關する規定、第三補助艦に搭載する大砲の制限に關する規定、第四航空母艦の噸數及制限に關する規定、第五商船は六吋以上の大砲を載せざる規定、第六補助艦は一萬噸以下なれば隻數無制限なる規定、第七廢艦は今後絶對に復活し得ざる規定、第八調印國は他國の軍艦を建造する自由を有するも制限以上他國の軍艦を建造し得ず尚他國の軍艦を建造する場合には其の設計を相互に通知すべき規定、第九必要生じたる時は再會議を開き噸數割當變更の條約訂正をなし又調印國が交戰狀態に入りたる場合は調印國に通知するを要する規定

海縮協約條文決定

【華盛頓電報】海軍縮小協約條文は委員會に於て決定し總會議に提出さるゝ準備完成せりと

各國補充艦建造期

日本は千九百三十一年より

【華盛頓電報】海軍制限條約は佛伊兩國は一千九百二十七年より補充計畫にとりかゝる事を許し居れるが日英米兩國は千九百三十一年より補充計畫にとりかゝる事となり居れり佛伊兩國は千九百二十七年、一九二九年一九三一年の建艦を許され居れり又右條約は條約締結後締約國が周圍の事情の變化により自國の防衛上海軍計畫變更の必要を生じたる時は再會議にて之を變更し得るの餘地を存しあり

山東交涉訓電內容

何國の調停あるとも讓る勿れ 山東鐵道の借款は約三千萬圓

【東京電報】華盛頓に於ける日支兩國の山東交涉は山東鐵道借款問題にて行惱みとなり日本全權より訓令を仰ぎ來りたるを以て十日の閣議にて右に對する我が方針を確定し即日外務省に訓電する所あり夫れより全權に向つて訓令を發するに至りたるが其の內容は左の如きものなり

一、日本は英米側の好意ある斡旋なれば喜んで之を受くるも我より進んで支那と共に恰も原告被告の關係に立ちて其仲裁を受くる事は之を欲せず

二、日本は元々支那側の要求に應じて山東鐵道を日支合辦とする事を讓歩し今回借款鐵道と迄なしたるものなるを以て何國の調停あるも此上更に支那の云ふが如く即金買收など云ふが如き條件に對し讓歩する事を得ず

三、山東鐵道の借款は約三千萬圓とし十五ヶ年據置き十六年より一部償還を承諾す

四、山東鐵道會計主任技師長等に日本人を使用する事は既定の方針通りなり

山東再開交涉內容

【華盛頓十日上田特派員發電】山東交涉は十一日午前十一時より再開せらるゝ筈なるが鐵道問題は依然停頓の儘にて英米も敢て斡旋の模樣なく支那亦讓歩するの模樣なし 鐵道問題解決策として日支兩國銀行の間に於ける金融の方法を講じ以て兩國政府間の交涉より切り離したるとの說あり或は其邊にて落着するならんか

審議さるべき諸問題

鐵道、鹽田、鑛山、電信

【東京電報】山東問題に關する日支交涉は十一日より再會さるべし當日は山東鐵道買收及び諸問題を審議さるべしとのことなるが右諸問題とは鹽田鑛山電信等の諸問題を指すものにして山東問題と言へば鐵道問題のみに沒頭し其他の諸問題を顧みざりしが此度の交涉は當然なる順序なるべし即ち鹽田問題に關する支那側の意嚮は之を買收せんとするにあるも日本は既設事業の繼續履行を希望し居れり又鑛山問題に關しては支那側は日支合辦に異議なきものゝ如く電信問題に關しては過般の講和會議により日本の所有に歸したる青島上海間の海底電信問題を審議さるべきも青島を支那に還付する以上右電信のみを日本の權利として保有すべきか將又支那に還付すべきかは考慮すべき點なり

支那交涉妥協提案

日本よりの借款を受けん

【華盛頓電報】日英兩國全權は山東問題に就ては沈默を守り居れるが十一日の會議により支那の妥協案を基礎として鐵道問題解決の途開かるべしと期待さる支那の妥協案によれば支那が膠濟鐵道の全管理權を獲得するため日本よりの借款を受けんとするものなりバルフォーア、ヒューズ兩氏は日支兩國間の協定を遂ぐるため非公式に斡旋しつゝあるが日本の立場は何等變更なきものゝ如し

閉會期延長せらる

【華盛頓電報】各國全權は會議の閉會を十四日なりと豫想し居たるが會期は延長せられ日、英全權は其の出發豫定を取消す旨急に發表したり延長の原因に就ては未だ不明なりと

白仁長官搭乘の自動車列車と衝突

[illegible]を乘せたる自動車進行中なる列車と衝突し自動車は破壞し白仁長官は[illegible]

[illegible]より七日間の豫定を以て總督府、[illegible]に歸る豫定なりと

山口縣知事更迭

[illegible]の出迎へを受け山陽ホテルに少憩る(下關)[illegible]の上山口に赴任した前鹿兒島縣に[illegible]

癈兵が[illegible]

鮮台教育令修正

【東京電報】朝鮮教育令及び臺灣教育令修正に就き客年中より屢々樞密院特別委員會に於いて審議中なりしが朝鮮總督府原案より一層內地同樣の教育を施す趣旨に於て大修正を加ふべく決定したるより遠からず本會議に附議し其修正通り可決さるべしと

佛元帥接待次第

歸路朝鮮經由

【東京電報】ジョッフル元帥接待の次第左の如く發表されたり

一、本月二十日横濱到着の豫定一日より第五日迄は宮中の賓客として滯京す此間元帥のため宮中晩餐首相外相佛國大使主催の午餐若くは晩餐會催し

一、第六日より約二週間は政府の賓客として滯京す此間日佛協會實業家上原參謀長英米大使及び佛國人等の歡迎ある筈陸軍省外務省之が接待に當りたる後最後の約一週日は横濱所澤、日光、京都、奈良、宮島、江田島等の地方觀光の上朝鮮に向ふ筈因に接待員は陸軍省は渡邊中將關田少佐久野大尉、外務省は本島領事夫妻なりと

佛元帥着期公電

一月二十日横濱へ

【東京電報】佛國特命全權大使ジョッフル元帥の搭乘艦佛國軍艦モンカルム號より『本艦は一月二十日午前十時横濱に入港すべし』との公電政府に到着せり

普選同盟協議

【東京電報】全國普選斷行同盟會にては十一日午後三時より神田橋北信ビルヂングに於て實行委員會を開き十數名出席し今後の運動方法に就き協議し具體的なる實行方法は來る十五日開かるべき普選各派聯合會に於て協議することゝ爲す大體左の如く申合せ四時散會せり

一、普選案上程の當日を以て普選デーと爲し全國樞要地は總て普選大會を開き大に氣勢を擧ぐること

一、普選上程當日を以て東京に民衆大會を開き普選斷行に對し氣勢を促進すること

主戰艦廢棄處分法

解體殆ど皆無 有利に使用せん

海軍協定により廢棄さるべき主戰艦の廢棄方法に關する米の四方案は昨紙報の如くなるが云ふ迄もなく廢艦處分方法に就ては(一)爆沈(二)解體(三)利用の三方法の外なく是等何れの方法を採るかは一に算斷の問題に屬し比較的最も經濟的有利の方法に出づるを得策とする事勿論の次第にして我海軍當局に於ても右方法に關しては夙に研究に着手し大體の腹案は成立し居れる模樣なるも未だ確定に至らず何れは協定範圍內に於て最も有利の方法を採るの外なく近く加藤全權の歸朝を待つて確定を見る事ならんが結局老朽艦にして用に堪へざるものは兎も角主として適當用途を講じ之に充用する事となるべし即ち協定の結果廢棄せらるべき我戰艦は陸奧復活の犧牲となりし攝津以下十五隻にして是等の戰艦は協定調印後十六箇月以內に悉く武裝を撤除し戰時軍艦として使用し得ざる狀態に變形せしめ兵營、倉庫、新入兵教育、特務艦及び練習艦等の用途に充つべく殊に特務艦練習艦の如きは協定範圍外に屬する艦艇なるを以て是等に

轉用する

事とせば最も有利なりと云ふべく當局にても用途は數々あれば決して解體せざる方針なるが如く推せらる、更に建造中の戰艦加賀、土佐、紀伊、尾張、巡洋戰艦天城、赤城、高雄、愛宕等巨艦の處分方法に至つては最も考慮を要する重要問題にして當局に於ても慎重審議を重ねつゝあり中には航空母艦に改造する方針のものもあり或は工事の程度により商船に變改さるべきものも生ずべしとの事なるが要するに是等建造中のものも出來得る限り適宜有利の用途に充用する方針なるものゝ如し(東京)

花形なりし故大隈侯

政治教育社交諸方面の

樞密院副議長 清浦奎吾子談

大隈侯の薨去は實に痛惜の至りである故侯に對しては世間既に定評あり明治大正に於ける大政治家で一個人であつたと云ふの評は余も亦觀察を同じうするが官途上に於ける侯の奮鬪は維新後より明治十四年迄だつたと思ふ、其後屢々內閣にも出られたけれども其時期に就ては姑らく批評を避けたい、要するに大隈侯は其得意とせられた政治上には成功者かと云はんよりも寧ろ失敗者だと思はれる併し明治十四年退官後改進黨を組織し其勢力を擴げて當時の內閣に反抗せられた其意氣は洵に壯とすべきものがあつた、而して故侯は政治界に於てよりも寧ろ教育界社交界の大成功家かと思はれる、教育に就ては福澤諭吉氏が三田に私塾を起し其後漸次發展して三田臺上に學城を築かれ天下の子弟を收容して日本の文化に非常なる貢獻をせられてゐるが大隈侯が明治十五年早稻田專門學校を開設されたのは侯の偉大なる努力と又天野爲之、高田早苗氏等の適才を集め經營其宜しきを得たのと時運に向ひたるとに由り非常なる効果を得て今日では三田、早稻田と相下らぬ樣になつた、而して大隈侯が年老いたるに拘らず思想新しく常に斬新の說を唱導して世間に喝采を博せられたのは自家の思想の源泉たる教育機關や學問の倉庫を有せられた結果だと思はれる、文字を學ばぬ大雄辯家と言はれて居るが實に其精力の旺盛なるは感服の至りに堪へぬ

社交に於ては

教育に次いでの成功である內國人は勿論遠く海外より來れる名士杯も必ず早稻田を訪問すると云つた風で又大隈侯も知名の人を招待せられた道は交際上の

平和博朝鮮館

總督府にては東京に開催せらるべき平和博覽會に朝鮮館の維持費豫算として大正十年度十八萬圓十一年度五萬圓を計上したる由

模範的國民外交家

權變自在の跡之を以て見るべし

早大總長 鹽澤昌貞談

一大偉人である又雅量が盛んに接待せられ華花の時は往々盛宴を張き內外の賓客を招待せられ殆ど常に[illegible]御所の觀櫻御宴に次ぐの盛況であつた斯樣な有樣で

社交上の功は

大であると思ふ之は侯が大名生活を續け得る丈けの力があつたのと綾子夫人の如き賢明な方の內助があつた爲めと思ふ何れにしても一代の偉人として社會から[illegible]はなかつた

發せられてゐた、余は大隈侯と明治二十九年から三十年に亙る所謂松隈內閣時代に關して識り合ひ又政治上に於ては往々大隈侯とは反對し批議をした事もあつたが然し故侯は政黨の人であつたけれども寬容なる度量の人で自己に反對するからと云つて決して憎み嫌ふ樣の事はなかつた

日露戰爭當時大隈侯の所謂國民外交家としての功勞は實に偉大なもので當時各國から多數の軍事通信員が

東京に來て

ゐたが何しろ戰爭のことだ、[illegible]政府當局の態度から甚しく外國通信員の感情を惡くした。其の結果日本に不利な通信が外國に發送せられ國際上の問題で種々の困難を來す處れがあるので政府當局は大に狼狽して侯に調停方を依賴して來た又外國通信員の方も面倒な問題が起れば侯のところへ持込むといふ有樣で侯は[illegible]に立つて其調和を計つたことは國家多事の際に於て時機宜を得たものであつた。更に特筆すべきは日露戰爭で日本の全國民が戰勝氣分に醉つてゐる時或日銀行集會所に於て侯が

連戰連勝で

浮れ氣味にならぬとも限らぬ國民は[illegible]の一滴まで戰はねばならぬと之に對する輿論は悲觀的に傾かずや[illegible]が斯る悲觀論をなすのは怯懦であると攻擊したのであつた、然るに侯は[illegible]に向つて『ウヰツテも今や頭痛鉢卷だらう』と笑ひながら[illegible]ぼつた[illegible]は直に外國に打電されたが其の評ふ心は日本の國民はたゞ戰勝に浮かれるばかりではない、今後悲境に陷つても決して屈しないで、だから持久的に戰つても日本はビクともしない[illegible]

歌御會始

【東京電報】本年の歌御會始は來る十八日午前十時より宮中鳳凰の間に於て[illegible]臨御の上行はせらるべき旨十一日仰出されたるが[illegible]十七日豫餞の儀を行ふ由

外國貿易の將來(下)

農商務大臣男爵 山本達雄氏談

此の著しき變態に鑑み反省せんか或は禍ひを轉じて福となし得ざるに非ず優良品の供給には生產組織生產技術の上に於て合理的科學的方法を採るを固より緊要なりと雖も先づ其販賣方法に關し一時の利慾に眩惑して見本と實物とを異にし內容を欺瞞するが如きは最も嚴に之を戒めざる可らず

各市場の

事情に應じ需要に相當する商品を供給し例へば中下等品の注文あらば之に對し該當品を送るは當然なり[illegible]

物價賃銀

等の重大問題にも[illegible]

直に實行

して相當の効果を擧げつゝある[illegible]上述の如き目下の事情により發展したることは洵に稀覯の次第なるが更に世界の大勢を觀察するに列強は今や戰後經濟の復興に全力を傾注し殊に獨逸の如きは其戰爭により得たる經驗と獨特の精神とを以て優良廉價なる商品を盛んに各地市場に振り向け其の戰爭により受けたる創痍を恢復せんと努力しつゝあり之等の諸事情を綜合すれば我貿易の前途は多事多難にして決して樂觀を許さゞるものと云はざるべからず之を要するに我貿易は今や變態時期に處し正に過渡期に立てり此の措置をとるや否やは我貿易の運命を決すべき重要事項にして[illegible]

我貿易界

不振の事情に考へ業に當る者の雙肩に懸るものと云ふべく今や大正十一年の新春を迎へたり[illegible]新なる勇氣と緊張とを以て業に當り本年の貿易界をして客年の轍を踏むことなく我貿易の將來に付確乎たる根據を扶植するに努力せられんことを切望するものなり

監獄服裝規定

十三日附總督府令を以て朝鮮總督府監獄職員服裝規定(全文十五條)發布せられたり

ヒューズ氏西伯利問題上程を聲明す

【華盛頓電報】西伯利問題は會議に上程せずとの風說に對しヒューズ氏は十日『西伯利問題は會議に上程せらるべし』と率直なる聲明をなし風說の無根なるを示せり

政務總監東上期

水野政務總監は來る十七八日頃政府委員として東上の豫定なりと

商工業關係新事業

十一年度に於ける 知識の向上を圖り時勢に

田中商工課長談

十一年度に於ける殖產局關係の事業は山林の荒廢を根本的に整理すべき[illegible]等特記すべきものがあるが商工課關係の新規事業としては[illegible]で前者は莫大の經費と長年月の[illegible]も本年から着手することになつたが之れは[illegible]

特種の家庭

[illegible]見て目下自給自足の狀態にあるが[illegible]寄せると云ふ向もあるが總督府から[illegible]

民間機業家

の依賴に應じて技手を派遣し[illegible]鮮內製紙業の向上を圖るため製紙技手三名を增置すべしと[illegible]釜山、元山も許可されるが之等市場の外に廿二萬圓の補助[illegible]

工藤知事訓示

酒稅講習會席上

京畿道に於ては既報の如く十一日午前より道廳會議室に於て酒稅事務講習會を開催せるが開會に臨み工藤知事より講習員に與へたる訓示要領は左の如し

酒稅事務講習會開催に當り一言諸君に告ぐ[illegible]

品性の陶冶

に努め常に[illegible]

取引市場監督

監督官數名設置

總督府にては從來現物取引市場及び穀物取引所に對する監督やゝ不充分なりしを遺憾とし來る十一年度より之が徹底的監督をなすべく新に豫算を計上せるがその結果本年四月より監督官五名の設置を見るに至るべし

中央試驗所擴張

技手數名增員

總督府中央試驗所にては釀造試驗及織物仕掛試驗をして今一層徹底せしむる爲め十一年度より組織を擴張すべく豫算に計上なし居れるが[illegible]技手一名を增加する計畫なる由

農業技術員講習

總督府に於ては來る二月十三日より二十二日まで十日間各道農業技術員講習を開催する筈なり[illegible]

郵便課長會議

遞信局にては來る二十日より京城、釜山、平壤等分掌局各現業課長會議を召集の筈なりと

郵便局協議會

京城分掌局郵便局にては左記の通り現業課長、主事及取締等を召集し事務打合會を開くべしと

▲主事會 來二十六日より二十八日まで三日間京城、光化門、南大門、龍山、京城鐵道郵便、群山、仁川、大田、全州等の郵便、電信

▲局長會 二月八日より十日まで三日間京城分掌局內各局長會議

▲電話取締會 二月九十兩日間京城、龍山、仁川、大田、群山、元山、清津等電話取締會因に元山清津は分掌局分なるも特に參加べしと

憲兵司令官着任式

朝鮮憲兵隊司令部にては十三日午前十時より[illegible]着任式を舉行し部長以下一同に對し一場の訓示あり

辭令(一月十一日付)

▲總督府技手 普通試驗委員を命ず 中村竹松

▲總督府技師 普通試驗委員を免ず 草場林五郎

澤田新知事着任

澤田新知事は十一日[illegible]家族と共に[illegible]官民多數の出迎へあり直ちに道廳知事室に入りて就任の挨拶を爲したり十二日午後六時より官民多數を招待して就任披露の宴を催す由(全州電話)

草場大尉講演

朝鮮軍司令部附にして總督府御用掛たる草場步兵大尉は昨秋東上陸軍特別大演習を陪觀したるが十二日朝鮮軍司令部に於て該演習に關し一場の講演を試みたり

佐々木博士披露

龍山鐵道醫院長佐々木四方志氏は今回醫學博士となりたるを以て披露の爲め鐵道其他の關係者數十名を招待し來る十五日午後六時より朝鮮ホテルに於て祝宴を張るべし

學校組合茶話會

京城府學校組合會議員は十二日午後六時より京城俱樂部にて茶話會を開催し府尹理事官も臨席すべしと

人事消息

▲松倉朝鮮憲兵隊長 十二日朝入城十三日朝退城の筈

▲小川平壤憲兵隊長 十二日夜入城

▲江口京管職員 安東より十四日歸任の筈

▲辻本京日記者 歸省中十一日歸社

▲久我大阪證券取締役 十二日夜退城

▲山內京電取締役 病氣引籠中

▲金安東拓理事 十三日朝入城朝鮮ホテルへ

▲林朝鮮水產組合長 十一日夜內地へ(釜山)

▲毛利五郎男 同上

東西南北

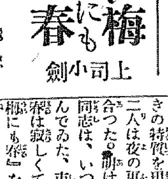
▼日本の貿易總額 日本の大正十年度の貿易總額は輸出十二億五千二百十四萬一千圓、輸入十六億一千二百八十七萬圓、入超三億六千七十三萬圓であつた。

▼英首相からレーニンに案內 英國首相ロイド、ジョージ氏はレーニン氏が其提議に應ずる事を條件にジェネバ會議に參列するやうとの案內狀を出した。

▼大審院の新判決例 株式會社の監査役には會社解散の決議をする爲め株主總會を招集する權能ありや否やといふ事は從來疑問とされて居たが今度大審院では監査役は會社解散の決議の爲めにも株主總會を招集する權能ありとの新判決例を公表した。

▼變生兒は遺傳 九州帝國大學醫學部の住田醫學博士は遺傳について熱心に研究を續け齒顎カリエスが遺傳性のものであるといふ事から變生兒が遺傳であることを發見し、更に各方面から考察研究した結果其確證を攫んだので近々の中此研究を醫學界に發表すると言つて居る。

梅にも春(三)



上司小劍

[illegible]を踏んで、郊外の[illegible]を[illegible]場まで歩き上げたのは、隨分遠い距離であつた。歩いてゐるうちも、電車に乘つてからも、二人は餘り話をしないで、互に寂しさうな顏を見せ合つてゐた。光子の葬式は誰ものであるやうな氣が、いつまでも二人の眼の前にちらついて離れなかつた。

『左樣なら』

『左樣なら』

さう言つただけで、二人は寂しい或る町の角で別れた。露枝は家へ歸つても父母にこの日のことを何も言はなかつた。お友達が結婚して淋しい家庭を作つてゐるといふやうな話をすると、父は兎に角、母が直ぐ興奮するのを恐れたからであつた。露枝は獨り靜かな暗い二階に上つて、火のない火鉢を撫でつゝ、机に兇れて考へ込んだ。雨はぽとぽとと廂を叩いてゐた。表と裏と、兩方の窓を閉けて、冷い風に部屋の內を洗ひたいやうな氣がしたので、先づ表の窓の戸に手をかけると、二三寸も開かないうちに、雨が風とともに吹き込んで彈丸のやうに烈しく彼女の頰を打つた。『あッ』と叫んで、露枝は倒れさうになつた。其頰には、確かに[illegible]がまじつてゐた。

『露枝、露枝ッ』と、階下から呼んだけれど、露枝は聞えない風をして返事をしなかつた。

スルト、階子段の聲が、ミシミシと聞えて、母親の窶れた頭髮の頭が、ぬうッと化物のやうに現はれた。

『露枝、お客樣だよ』

さう言つた母親の口元には、寂しい微笑があつた。

『お客さま?』と、露枝は呆れた。

『わたしよ、瀬川さん』と、母親の後へ隱れるやうにして、階子段から顏のところまでを見せつゝ、露枝の名字を呼んだのは、今街の角で別れたばかりの梅子でもあつた。

『あら、新田さん』と、露枝は梅子の名字を呼んで、一寸學校時代の親密な交際の光景を思ひ浮べた。

『わたし、寂しくて仕樣がないから、お邪魔に來たのよ』

母親と共に露枝の机の側まで上つて來た梅子は、坐りもしないで突つ立つたまゝ、コートを持たぬ彼女の裾は、びつしよりと、川へでも落ちて來たやうに濡れて來た。

『あら、お火がないんだね』と驚いたやうに言つて、あたふたと階子へ下りた母親は、階下の茶の間の長火鉢の火を殘らず掻き集めて來たと思はるゝほど、瀬戸の十能にいつぱい赤いのを持つて來た。

『おゝ、寒い』と言つて、梅子は濡れた膝で跪きつゝ、火鉢に手を翳した。この人の手にも、處女の色艶は失いかけて、小さな紅玉の入つた見すぼらしい指輪には光がなかつた。默つて階下へおりて行つた母親は、露枝の寢衣を持つて來た。

『あなた、これを召しなさいましよ。そして濡れたお召しをお炙りになると』いゝわ』と、梅子に言つて、世話好きの特質を現はした。

二人は夜の更くるまで、寂しく語り合つた。更けて二十三の春を迎へた同志は、いつの間にか、兩眼に涙ぐんでゐた。市中の住居も、櫻町の邸宅も寂しくて、隣りの家の小娘が『梅にも春』をさらつてゐる三味線の音は、ポツンポツンと、いよいよ二人の心を滅入らせた。(おはり)

天氣豫報

雪後曇

て遞減しつゝあり而して[illegible]高氣壓は支那南部の大陸に發生せしものゝ如く半島の南岸及び中部以南の西岸は曇天にして其の他は雪天中部以[illegible]

國產 クマ印ミルク

熊印ミルクハ滋養ニ富ミ經濟的代用品トシテ實ニ最モ適ス

熊印ミルクハ乳兒ノ營養ニ適スル[illegible]

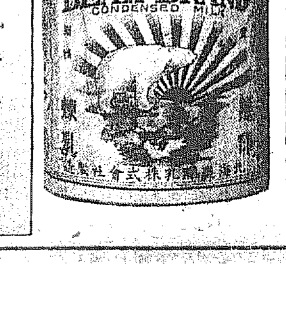
熊印ミルクハ製造擔當者トシテ會社ノ顧問ニハ北海道帝國大學教授[illegible]氏アリ

熊印ミルクハ[illegible]

熊印ミルクハ[illegible]

熊印ミルクハ販賣所ハ各地著名ナル[illegible]食料品店及藥舖物店ニアリ

現品縮寫



名譽金牌

煉乳 札幌區 北海道煉乳株式會社

斯業開始日尚淺キニ拘ラズ施設整備シ製品優秀ニシテ保存力ニ富ミ外國產品ト[illegible]且其原料供給者タル農家トノ連絡及指導等ニ[illegible]其功績大ナリ

大正七年九月八日

審查部長正五位勳三等農學博士大島金太郎

審查總長從五位勳三等農學博士佐藤昌介

審查ノ成績ニ依リ前記ノ褒賞ヲ授與ス

開道五十年記念北海道博覽會[illegible]

製造元 札幌區苗穗町 北海道煉乳株式會社

發賣元 大阪市高麗橋 株式會社 松下商店

改善すべき郡の施設

内鮮官民の協力を要望する

全州郡守　藤谷作次郎氏談

【全州】私は全州の發展策に資するやうな何等の抱負も持たないが、新年劈頭に於ける一際として普通一般の眼から見ること又聞くこと、何等の奇異も無い平凡な現在、全州としての發展狀態に要望せる施設の一端をお話して責任を解除して貰ふことゝする。

水道と防水工事

我が全州は之を十餘年前の狀態に比較する時は江戸を東京の今日に見るの感があることは衆眼の一致する處である、斯くの如き異常の發展を遂げつゝある今日の全州として渇望して措かぬものは上水道であるが、之は既に五十萬圓の經費を投じて今や工事實施の設計中で、明年十二年には完成を見る筈であるが、此の際に於ては衛生狀態の上に一段の進境を畫することであらう。尚ほ毎年雨期に際し洪水の害を蒙りつゝある全州川も、國費及び地方費と一部有志の寄附とに相俟つて其の築堤工事を施し、一方多佳樓畔の美觀を呈すると共に又た貴い人命の安全をも保持すべく着々工を進めてゐるのである。

諸工業と建築界

其他隣近の全州工業界としては製莚、製瓦等の有望なる發展に次ぐ盛況を呈し經濟界に好結果を齎せるのみならず、經濟救濟上にも多大なる貢獻を爲しつゝあるのである。尚ほ又近來の建築界は住宅拂底時に際し、道廳舍の新築を始め郵便局、各官舍、銀行、會社等の建築を見るに至り、住宅の如きも十年分を一年間に建築されたる感あり、ために流石に窮しかりし住宅難も稍々緩和されたるものゝ如く、加ふるに米價の好況は豐作と共に一般民心の上に頗る效を奏するに足る。

教育衛生の施設

而して今後更に官民懇話機關の活動と内鮮青年思想善導方法の確立とに依り内鮮融和官民一致の實を擧げ以て社會教化の上に資する外、男女中等學校、師範學校の設立に依り教育方面に一新面を開き、市街施設としては下水道の改修と共に内外道路の補修とに依り衛生交通の利便を進むるのみならず、市區の施設に關しては充分研究して根本の計畫を定めたい。

市民協力の必要

尚ほ運輸交通機關たる現在の輕便鐵道と湖南線との聯絡を促進して交通及び運賃の上に便益を享け、一方人口戶數の増加に伴ふ電力の供給を潤澤ならしむ可き施設を行ひ、以て燈力に依る不便を除去せしめ、中產階級以下住民のために生活費の低廉を圖る可き施設を確定し、地方產業の改善發達を圖り、本道の特產物たる假令ば扇、扇子、油紙、陶器類等の製造事業を助長改善を促す等、凡ての施設を目的とする事業の施行に關し全市民協力一致其實現に努め、人心の調和を圖り、共同的作業の目的を遂せんことが必要である。若し夫れ多佳公園の外に德津池畔を以て第二公園と爲すの計畫施設の如き自ら全州をして享樂の天地と化せしめ、人物吸收の一策たるを失はないであらう。

平壤電力問題

經濟進化に逆はゞ自滅するのみ

資本の集中は世界の大勢

來壤中の都市問題研究家談

【平壤】年を新にして再燃特別した平壤の電力問題は險惡氣分の漲らむと共に次第に昂まり電興の聲明と平電の贅瞭を待ちあぐみ市民大會の議は熱しつゝあるが最近都市問題研究の爲め東京より來り目下滯在調査中の某氏は平壤電力問題を批判して語つて曰く『斯うした問題は單り平壤に於て見るものでなく何處の都市、何處の事業にも必ず起る問題である

電氣事業は一口に公共事業

であると言ふが其と事との差があるのみで需要者に關係のある事に異りはない、凡そ何種の事業であつても同じ事であるが經濟進化の原理から言へば資本は集中せらるべきものである、同種の小事業が幾つも並立して互に個々別々に經營し小資本に對する高利を趁ふかの經營とを演ずる事は資本經營初期の現象であつてこれ等は總て不廉な商品を買ふべく需要家に餘儀なくせしめるものである此の分立的不統一な商業狀態は經濟進化の過程に伴うて漸次合同され統一されて行かねばならぬ、總て大なる資本を擁する事業は小資本の事業よりも生產費に於て輕減される譯であるから小さい會社小さい事業は勢ひ次に大會社大事業に併合されなければならぬ道理である

これは產業經濟の上からも

需要者の要求からも是非實施さるべき事柄であつて社會化を思ふ者の何人も否定し得ぬものである、十萬圓の會社は百萬圓の會社に買收され百萬圓の會社は千萬圓の會社に合同され千萬圓の會社は更に一億十億の會社と合すべきで、之に反するものは自滅する外に途はないのである、此の原理は直に平壤電力問題に當嵌る、百萬圓の會社と一千萬圓の電氣會社があれば小なるものは大なるものに合せらるべき運命を持つて居る、假令平壤電氣が比較的經營上良好な生產をして居ても朝鮮電興が多少の投資上成算を誤つて經營不振に陷つたものであつても夫れは暫時の間の變態現象であらう、大資本は小資本を凌駕する時期の來るは當然である、此の時期に於て

社會は電興と平電の兩立を容れ得るか？

余は思ふ兩勢の爭から都要市民の興論に依つても到底許さるべきものではないと、小資本が大資本に壓倒さるゝ萬般の例を見ても小なる平電が此の原理を無視して今の中に大なる電興に買收さるゝか合併するに非ざれば何時かは小なる平電が大勢に推されて自滅するより外なき破目に至るであらう、世界の大勢は經濟進化の原理からして

生產價格は漸次低減せらる

るは明かであるが、大資本となり獨占事業となるに隨つて次第に橫暴の處を増すものなる事である、之は都市民の常に警戒し準備しなければならぬ事である、更に會社側も其の公益性を有するものであるから進んで需要者側に妥協を遂げ易いものである、斯くては電興、平電兩社が徒らに利益を占めるのみで市民に何の益なきのみか永く禍根を遺すものであるから此際兩社の妥協を熟議し聯絡するは市民の肝要事であり、更に平壤有力者等の責任である云々

資本の集中は殆ど何人も否定し得ぬ處にまで來て居る、小資本は常に大資本に壓倒される然して大資本は更にヨリ以上の大資本に壓倒されるは此趨勢である、結局平電は電興に買收されるか合同さるべき運命を有し電興は更にヨリ大なるものに合同されるであらう、然して茲に最も留意すべきは資本の集中に依て

流氷期も入港可能

だが經濟的缺損の爲め冬期は航行しないのだ

終航を終へた浦鹽丸船長は談る

【鎭南浦】本年の終航船として見做されつゝある入港中の浦鹽丸は浦鹽方面の多溪航路に永き經驗を有して居る船であるが同船々長は語る『流氷が汽船の航行を妨げると云ふ事は無い眼り切つた氷の中でも其氷の厚さが三時以下であれば割つて通る事が出來る從來鎭南浦で沖荷役をする外なかつた時代は入港しても仕方が無かつたが岸壁のある今日では完全に荷役が出來る只經濟的に損失があるから事實汽船は流氷期間中は往來しないのだ』云々

仁川客月金融

殖產支店調査

【仁川】株式界は月初以來內地市場の氣配軟弱に大勢を支配され仁取株其他特殊關係を有するものを除き一般に軟狀を持續せしが下旬都市株の反騰と共に內地主力株は稍活氣付き當地現物は相當逆調を持續し幾分氣配を持返し東取安取及仁取等を中心に多少の買手合を見るに至れりと雖も歲末金融警戒の折柄なる

警戒氣分を脫せざる一般株界は概ね無氣力狀態を以て越年せり又穀物市況は昨秋以來期正米共に追目安値を呼び思惑を遲り殆ど其停止する處を知らず形勢次第に惡化し混沌として客月三十一日遂に半瀬三等三十一圓見當に低落せるも目先手持品の消化察しに因れるものゝ如く又內地注文は全く跡を斷ち海外向も一部業人筋の思惑買に多少の取引を見たるに止まり商狀著しく不振を極めたるが如し

綿糸布は　其後目先硬調を持續し年末に於ける移出方面亦案外に不振を極めたるが如しなるが下旬に入るや銀塊の高騰と其の持直しに幾分氣配好轉し販賣需要向の現物は相當逆調を見たる模樣なれども何所も年末警戒資金の警戒氣分より未だ去らざると金融警戒と相俟つて依然頗く一般商況は總て不振狀態を以て越年せるものと謂ふべし又諸雜貨は奧地穀物の出廻り一巡と共に消化力大に增進し逐次活況を見るべきものあり之れが資金の回收も順調なりしを以て輸移入界は例年の越年況裡に經過せり、如上概況の間に於ける當港の金融狀態は外面著しき波瀾を見ず

北鮮ロマンス

【三】

吹雪の朝明未の船路

山の形が突然現はれた

【元山】◆航業者の一番恐ろしいのは冬季の颶風であるが、北鮮航路では濃霧の多い事も大敵である、北鮮近海の吹雪は全く物凄いもので何んな大船でも甲板の上で腰の樣に並べた鎖を捲き上げたり石炭を海に投げ込んだりして一生懸命に立働く船員の姿が見える、斯う云ふ場合には船舶は先づ安全と云つてもよい、難所を過ぎると第一が武水端附近で吹雪や霧の深い夜に燈臺の燈火を見失ふと航路を誤つて海上を漂流する事が度々ある、斯う云ふ場合には更に吹雪の爲めに他の汽船と衝突したり座礁するとか他の汽船を見る事があるので絶へ間無く汽笛を吹き鳴らして方向を定めるより他に手段が無い、◆この近海では數年來座礁した汽船も二三隻ある、咫尺を辨ぜぬ吹雪の夜甲板の上で腰の樣に並べた鎖綱を捲き上げたり石炭を海に投げ込んだりして一生懸命に立働く船員の姿は寧ろ悲壯である、北鮮近海の汽船は何れも同樣である、波濤に呑まれて何んな大巨船でも最後の運命を告げる事がある◆吹雪の絶へ間に燈臺を見るとすると汽船の三四時間前に當つて山の樣なものが朦朧と現はれた、何うしても山の形である、サア大變だと思つたが此處は港の入口であるから船が進路を誤つたのでは無いかと考へて見たが迚も大丈夫な所であるから縱に船を停めて居つても大丈夫な所であるから

◆船員の生活は他處眼には氣樂な樣に見えるが平穩無事の航海ばかりであれば樂な譯であるが一時の間に何時迄も船員の生活をするのは初めである、斯う云ふ事を經驗した事があると云ふ話であるが一方ならぬ苦勞の多い事である、ソコで船員の心配は港の燈火に接したり、陸して知己を訪問したりする時の一瞬間で上陸して好きな芝居を見るのも樂しみであると云ふ事に依つて了ふさうである、ソコ

大田に於ける京日お伽會

京日お伽會

非常な盛況

【大田】本社大田支局にては忠淸南道教育會の後援の下に十一日午前十時より大田小學校講堂に於てお伽講演會を開催したが非常な盛會であつた、先づ本社久留島武彦氏の『銀のお茶碗』及び『感心な子供』『チヨン髷雀め』の各面白くて有益なお伽講演あり次で大田公立普通學校に於て兩氏の有益なる講演があつた

撞球大會一束

【安東縣】安東倶樂部の撞球大會は去る三日より球撞き大會を開催し

【新義州】新義州新年撞球會は去三日より新年撞球會を開き九日午後七時決戰をなしたるが其成績は左の如し

小橋▲四等永田▲五等關松

▲一等小橋▲二等鈴木▲三等袖僊▲四等井原▲五等永田賞

岩田▲二等中島▲三等東▲四等朴▲五等朴

安東校始まる

【安東縣】安東縣尋常高等小學校は一月元旦以來休校中なりしが來る十五日を以て冬休みお仕舞ひとなるを以て十六日から開校する筈なりと

盛んな仁川のスケート

場所は松林里水田

【仁川】仁川松林里日本鐵道會社の前から內務省の倶樂研究所に突き當り左に折れると直ぐ右側の擣水に面して展開する水田がある四圍に山を負ふたとは云へ北の方直ぐに海岸に展けて北風凛烈、そこには野道も隱る、詰りに凍く氷に閉ざされ恰かも廣い湖上を爲して居るので仁川ではスケート場として先づ茲を選ばれて居る、ス誰云ふとなく集まるスケーターは每日數十名を以て其の入り亂れて盛に滑走を試みて居る內鮮の學生は勿論、婦人達も近頃になつてスケート場が仁川に無いと云ふので仁川俱樂部の申合せで殊に寒い風を衝いて滑りに來る者が多いと云ふのである、是等の人が一度此の水田に試みてみると仁川にスケート場なしと嘆つて居る者は一度此の水田に試みてみると淸快であらう、思うした場所を選んで元氣な青年の間には何時の間にかスケート熱を釀成して今では仁川の土人の趣味に走り場所の邊を遲もせずに每日通ふ者が多くなつて來た

溫陽より

【安東縣】多離島舞蹈廳成園遊會は來る二十日前後に開かるゝ由なるが會員の目的の大半を達せらるべき瞭光が見えたるを以て多數の來場を期待す

本溫泉の見物客は連日多數なりし爲め本年の正月は溫陽溫泉に滯在中の坂本驛長の示達と相俟ちて二十日前後より逗留し旅館に於ても一月四日の日に花の如く蒸し其他地方官民との懇親會ありたりと

多田會長再上京

【安東縣】多離島舞蹈廳成園遊會長多田榮吉氏は十一日の朝鮮を經て再上京せり

急告

『星吉』と稱する者本社記者と自稱し木浦地方を徘徊し居る由なるも本社には右樣の者無之候に付茲に急告候也

一月十一日

京城日報社

地方人事

▲丸山鶴吉氏（警務局事務官）浦鹽方面の視察のため八日來元視察の上九日京城へ（元山）

▲中西伊之助氏（著作家）改造社より近く出版の小說『緖士の雜』の執筆材料の爲め來釜目下滯在中なるが歸途京城に二三泊の筈（平壤）

▲藤原咸南警察部長　今回平和博覽會出品の爲め十日發便船にて北行（元山）

▲牧文之助氏（第七十四聯隊長）山守備隊新兵教育狀況視察のため十二日來元（元山）

正誤　大正十年十二月二十九日附本紙揭載朝鮮木材株式會社第六期決算報告中『後期繰越金貳萬五千六百五十九圓拾九錢』ト在ルハ『貳萬五千六百四十九圓拾九錢』ノ誤リ又『荒木要次郎』トアルハ『荒木要次郎』ノ誤リニ付訂正ス

地方集會

▲釜山精米組合にては十四日午後六時より南濱待合亭にて新年宴會を催す由

▲新年俳句大會【新義州】新義州の鴨鳴吟社の主催で來る十五日正午より新義州日勝旅館に於て西畔俳句大會を開く由なるが會費一圓五十錢を要し中食を饗すべし同好の士は奮つて參加せられたしと

▲運送組合總會【安東縣】安東縣運送組合にては九日午後五時より料亭由良之助に於て春期總會を開き庶務會計の報告あり終つて新年宴會を開きたり

▲釜山驛長新年宴【釜山】藤本釜山驛長は十四日午後六時より停車場ホテルに於て稅關官吏及滿鐵側の主なる者を招き新年宴會を催す由

▲仁川倶樂部會【仁川】仁川俱樂部會は來る十八日午後五時半東洋軒に於て新年宴會を開き久保選次郎氏の送別會を兼ぬべしと

▲雜貨商組合新年宴【釜山】釜山雜貨商組合にては十二日午後六時より南濱亭の家にて新年宴會を催す

平壤紳士百態（二）

扁島新會頭

明けて三十八歲の新人二十三貫の肥滿した體軀を持つて飲し駄々ッ兒のやうな坐り方をする。醫院出の減茶々人上り、祖父の兄弟は國定忠治の子分であつたとやら其の血を受けた故か學生時代には戲に喧嘩をやつたものだが、昨今は圓熟して喧嘩もせず、酔ずるのは惡い癖だが持つて生れた傲然を知られない、話し振に吶々としたのは愛嬌がある、飛ばず鳴かず旣に三十二貫の身を以て新會頭として議長席に落く時其貫目を持續する積りや如何に

仁川署寒稽古

【仁川】仁川警察署では來る十二日から二週間の豫定を以て署道場で武術寒稽古を行ひ每日午後四時から警官の猛稽古を開始する由なるが最終の日を以て盛大に其の修了試合を行ふ筈だと

▲溫泉里警察署は初めて警察部の署長設置せられ坂本署長は六日赴任署に著任し新署長は全部警察官の好人氣にて本年も正月早々浴客の注文も盛況を呈し內鮮旅館全部客人で賑はひ盛況を呈して居る

船腹不足

と內地荷動への關係に依り商況は更に遲增し搗て移出米豆の荷況は何處も不良に傾き新規取引上多大の不安を感ずるに至りて極めて一方年末に迫り手元資金の收縮は悉く遲滯狀を呈し彼是當地各行の貸出額は遂に千八百萬圓の新記錄を作り大體に於て稀有の緊縮裡に越年せり

六日の宴は六日午後六時を締切りとし七日午前十二時決戰を終りたるが入賞者は左の如し

太賞▲一等小橋▲二等鈴木▲三等袖僊▲四等井原▲五等永田賞

演藝案內

◎大正館　松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　電話八七三　當る一月十三日より特撰映畫提供

文部省推薦『アードグラフト映畫』海底鐵道の實況　大活劇『山を拔く力』全五卷

カーボーイのジョニーは妹の危急と親友を救はん爲め大番闘の一放れ業　松竹蒲田作品新派悲劇『光に立つ女』全六卷　米國諸口十九、岩田祐吉、伊達龍子、其他俳優スラザーフ・スクリーテッキー氏　女優、日米優俳優共演

過渡派の爲めに故國を追はれて天涯流浪の身となつた

喜活劇ナヤップリン氏の男達　竹キネマ歌舞伎俳優の主演

◎京龍館　電話三一一番　日活會社　第二回特別大興行（七日ヨリ）

八幡の木の間を洩るゝ月の光りも　物凄き怪談劇『牡丹燈籠』全八卷

パラマウント會社　西洋劇　湖水　米國ニコ　問題のデブ君の隣者　一卷

毎月一日十五日曜祭日晝夜開館

◎喜樂館　電話五七番　日活直營

日活東京撮影所新作品封切　新派悲劇『淚の母』全五卷

京城本町五丁目　電話九五七番　當る一月十二日より

秋雨十七年曾つて親の慈愛を味った事のなかつた不具の娘お米が前途見を失ひし悲慘な親のあるまい

米國ユニバーサル會社　大映畫提供

ロマンス劇『最後の勝利』全五卷　大活劇

新派『殘る月』全五卷

○大新派　新派劇　伊藤大輔先生原作　後篇六卷

お氣にいりの一心太助と湯遊に出たニコ連續喜劇

◎中央館　電話三〇一四番

永樂町一丁目　一月十一日より大胆にも歡迎成されて居る中の大奮鬪封切

解說者小石川八郎氏

男性劇『血の力』全五卷

◎宇都宮釣天井　全五卷

◎雲間の月　全四卷

當る一月十二日より全新映畫

旅役者の話　お蝶の話

嵐璃德一座大撮影

◎浪花座　本町五丁目

伊村秋元一座大奮鬪努力劇

新派『快男兒』全五卷

嵐多見之助一行

當る一月九日より　本日の狂言

利生記『お小夜之助』（正本六時開演）

時迄の入場者半額

今回より入場料　一等四十錢　二等三十錢

◎黃金館　電話二六三七番　國活會社洋劇專門

黃金町　當る一月十二日より新映畫上場

御注意　日曜祭日一日十五日晝夜二回開館

喜劇『スクリン・マガジン』一卷

國活會社　大活劇　『ジムの學校』一卷

無敵エルモ　第五篇第六篇

陸上より海中あらゆる大冒險は

◎浪花館　明治町　電話二六〇

超特作大映畫

學窓情話『さらば靑春』全八卷

原作ソフラカマシオ氏監督

◎疑問の行商人　全五卷

米國ユニヴァーサル會社作

橘ノ圓來演

東京各流落語大一座

落語舞踊の名人

◎壽館　電話七八五番

大正拾壹年一月初春の壽館興行

東京城オペラハウス出演

東京歌劇協會一行

一月八日ヨリ二ノ公演

第一　喜歌劇

第二　新劇星の流るゝ夜

第三　獨唱舞踊

第四　歌劇アイドルボーイ

サクマ式ドロップス

（ニセモノ御注意）

東京　佐久間製菓株式會社

OXYFULL

純良過酸化水素液

オキシフル

オキシフルは純良なる過酸化水素液にして使用上安全無害なる消毒、制臭、漂白劑なり、醫藥として汎用せられ又化粧料として齒牙を美白ならしめ口臭を去る等に推奬せらる。

（詳細なる說明書あり進呈す。）

▼壹瓶四オンス入、壹磅入の二種あり。全國有名藥舖にて販賣す。

工業用品は別に御相談に應ず。

東京日本橋區室町三丁目

三共株式會社

出張所　大阪淡路町堺筋・臺北府後街

OX.X.L

胃がん　子宮がん　食道がん

心配無用　良藥有之實に妙效無比　服用者有れ申込者に案內書無代詳報す

播州明石相生町　森木家

食料品問屋

平壤府大和町十七番地

株式會社　桑田本店平壤支店

長電話一六三番　八五一番電略（ク）振替京城四九七番

牛乳中ノ固形成分ニ多量ノ有機性燐分ヲ含有セシメタル

ウェルミン

ハ美味ニシテ滋養豐富

服メバ血トナリ肉トナル

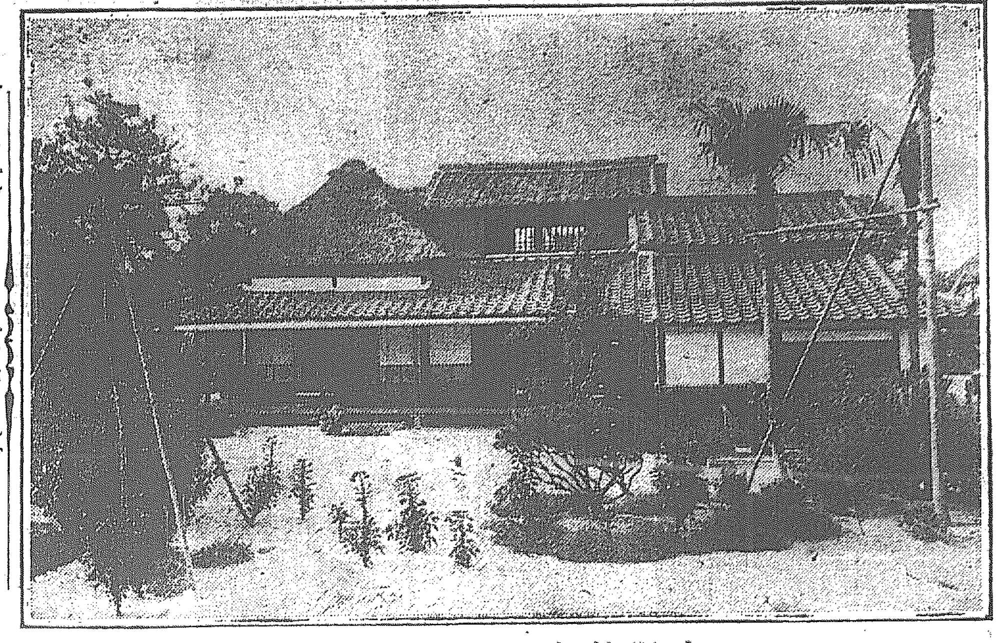
代理店　東京本町　森田商店

大阪伏見町　谷回春堂

發賣元　東京丸ノ内　合資會社　高田商會藥品係

全國到る處の藥店にあり

[illegible]



大隈侯を生んだ家（佐賀市水ケ江にある）

自分は是なりと信ずれば専斷の譏を受けてもやつた

私は其方が事務進捗の上に有利だと信じ一身を賭して

滿鐵疑獄事件再開

【東京發電】第四十四議會に於て問題を惹起し世間の耳目を聳動したる滿鐵事件第二回公判は十一日午前十一時東京地方裁判所第二號法廷に於て下田裁判長橋川檢事係にて江木、花井、鵜澤、高木各辯護士列席にて開廷された之より先九時卅分となるや

被告中西清

は紺絣りの背廣姿にて出廷被告席に着き十時には小日比野人も紋付羽織袴にて着席し互に顔を見合せて默禮した裁判長から先づ例の如く兩被告に對し住所氏名年齡其他の訊問あり檢事は豫審決定書に記載せられたる背任事實を朗讀し事實調べに入る撫順炭坑買收の事實に入るや中西は裁判長の問に對し撫順炭坑の買收に就ては自分が滿鐵十年計劃を立案するため總裁に在中片山理事から森恪との交渉に關し以前に接觸した事は記憶がありません其後

大連の重役會

に於て片山理事より撫順炭坑は滿鐵の保護にて動さ鑛行から六十五萬圓の負債がある此の借金へと共に二十萬圓の追加擔保の申込が森からあつた事を聞きました其時私は寧ろ撫順炭坑を買收した方がよくはないかと考へて其意見を述べたるやに記憶して居ります森の方の申込は其儘にしておけば又何とか云つて來る其時は百五十萬圓位で買つてもよいと云ふ樣な話も出ました』と申立てゝ午後零時三十五分一先づ休憩午後二時再開中西は午前に引つゞき『大正八年八月十一日頃

東京支社に於て

森恪に面會した時森は滿鐵の滿洲の小事業家を苦しめる考へかと云ふ樣な話があつたから私は決してソンナ考へではない滿洲の事業は十分保護する方針だと答へた事がある之は森からの二十萬圓追加擔保を拒絕した後かと思ひます其後森より撫順炭坑を四五百萬圓で買收してくれぬかと云ふ話があつたから冗談云つては困ると云ふ樣な事を申しました併し早晚撫順炭坑を買收する事になるだらうと思ひ撫順炭坑長井上匡四郎に評價の調査を囑託致しました森から右

買收の申込が

あつたのは二月廿六日夫は井上子の談か或は私の意中を忖度して申し立てたのかと思ひます』と答へ『森は三百五十萬圓と云ひましたが結局三百萬圓で買つてくれとの事であつた私は技師に調査をさせて見ようと考へ撫順の井上氏に電報を打ちました其電報は松本氏が書きました』と陳ぶ裁判長は其つゞきを促す『松本の命令によつて松崎が井上子に打つた電報の譯文の暗號文字に相違があると知り森の申し立てた（三〇〇）は（二〇〇）であつたが

アトで細工し

たものではないかと聞いたが『中西はソンナ事は斷じてありません』と答へ『其後井上子から評價の結果二百二十萬圓から二百四十萬圓を相當とすると云ふ事であつたから私は二百萬圓で買收する事を森に交渉した所森はしきりに金が要ると云ふので松浦理事が約二百萬圓で買收と云ふ事に決定しました此事は野村社長と杉浦理事の外誰にも話しませんでした自分は是なりと信じた事は專斷の譏りを受けるかも知りませんが私は其方が

事務進捗の上

に却て利益があると信じました私は滿鐵入社以來社長の全權を持つて居りましたから全部の重役に相談すると事務の進捗を妨ぐる事と考へましたので他の理事に相談しませんでした私は遞信省に居る時にも可なり專斷の事をしました之は一歩を増してやつたのです』と中西一流の强辯を揮ひ撫順炭坑日支合辦契約の經緯は國と國との信用に關するもので公開の席で詳細の説明は憚ります』と陳述し森恪との假契約に關する訊問ありて午後四時三十五分閉廷十二日も午前十時より續行の筈である

趣味の婦人

お正月といへば古くから睦み月と稱へられてる通り流石に誰もの情緒も年を通じての豐な時でいろいろの趣味も此季を背景としては格別に趣きの深いものであります、今初春に映へる趣味の婦人を三御紹介致しましやう（婦人記者）

結婚前にも增して 書物に讀み耽る

『知らぬ世界が覗かれます』と　判事夫人　杉浦貞子さん

京城地方法院杉浦判事の新夫人貞子さんは、當地高女の出身で令孃時代にも何よりも文學に趣味を有して大の讀書家であります。昨年九月

新家庭

の人となられてからも、夫君が又同じ趣味の人でありました爲め、其後は新生活の單純さから、比較的に得らるゝ時の餘裕を讀書に利用して、一面に出來得る限り知識を養ひ、そうして又一つには之を通じては一歩一歩と知らぬ世界が自らの頭の中に拓けて行くことに無上の樂しみを感じて、結婚前にも增して讀書に親しまれてゐます。觀水洞の宅に新夫人貞子さんは自らの

趣味に

ついて語つて……『普通讀書と申しますと全く趣味ばかりで終始するものでありませず、半自らの樂びに貪るのですが、更に角家庭の人となりますと學生時代など、異つて、他に知識を求めるとか、互に意を交すとかいふ機會が稀薄なもので、多くは書物を通じて知る位なものですから、私にとつての讀書は知らぬ事を知るといふ談に限りない

喜びで

すから、之を私の至上の趣味として居ります。近來愛讀してゐます文學も多くは露西亞ものですが、彼のドストイエフスキーのものなどは隨分深刻に社會のどん底が描寫され、貧乏社會を知らぬ私などには或る意味に於ての慘怨と、尚又知らぬ世界がのぞかれる樣で、一入興味が深うございます』

婦人圖書館ができる

白楊會の一大記念事業

當地に於ける婦人團體中最も新進氣鋭に滿ち昨秋來學用品の販賣などを試みて著しく活動を開始してる白楊會は曩に同會員一千名に達した事とて其記念事業として時代に最も適切なる婦人巡回文庫の計劃があり着々進捗中であつたが其後更に此の事業をして一層擴大せんとの意向より

白楊館

といふ圖書館建設の議起り之に就ては既に昨秋總會に於て決定を見先に一千名の記念事業資金として會員其他よりされた寄附金と同又昨秋開催された音樂會の利益と外學用品販賣につくした其勞力の結晶とを全部事業資金に宛て十一年度の新事業として愈今春の解氷期をまつて目下新築中の貞洞なる新校庭內正門這入るとすぐ右手に凡そ五間に六間といふ約三十坪位の建物の圖書館が建築さるゝ事になり前して此の

圖書館

の隣に大々的白楊會の賣店をも設置し本校舍とは廊下を以て接續さるゝと其詳細なる內容の設計に就ては目下府土木當局に依囑して進行せられつゝある處であるが更に角工事に能ふ限りの時期に於て至急に着手する由なれば實に十一年度に於ける同會の活躍は目ざましいものがあらう

盛んな新年會

龍山婦人會

既報の通り元町小學校を中心として組織されてゐる龍山婦人會の本年度の總會を兼ねた新年會は十一日午後一時より元町小學校裁縫室に於て開催された、同會は發會後日尚ほ一ケ年に滿たぬ會であるが、元來眞面目な會合で、時機を得たものか會員も龍山有志婦人を網羅し百數十名を有し、當日來會者も約八十名に近かつた定刻校長の新年の辭によつて開會、次いで十年度の會計報告、申合せの一部（役員任期の事）の修正、役員の改選等を行ひ終つて定刻婦心寺後藤老師の大に因んだお話があり、それより一同長方形に座を囲んで茶話會に移り、會上林校長令孃文子さん、香居夫人の薩摩琵琶の春の曲の獨奏、大津速澤師の琴三味線の二曲合奏、音譜堂に於ける『鉢の木』の琵琶、讃譜、其他會員有志の隱し藝數番を演ぜられ、新春中日の歡をつくし四時過ぎ和氣あふるゝ中に散會した

寫眞印畫品評會

課題は雪及雜の二題

新に斯々の際を擧げた京龍寫眞趣味同好者より成る京城寫眞同好會では來る二十日明治町島田寫眞材料店に於て寫眞印畫品評會を開催すべく課題は『雪』及『雜』で出品締切は十七日限りである審査は斯界に於て定評ある伊藤秋畝武井天年兩氏その任に當るべしと

工關釜連絡船

發（釜山）午前八、三〇分 午後六、四〇分

十三日　朝、高麗丸　夕、新羅丸

十四日　朝、對馬丸　夕、高麗丸

十五日　朝、壹岐丸　夕、[illegible]

正誤　前號寫眞は右が京子左が秀次の誤り

新券　京駒席　貞奴

成年の美人（四）

京城券　清水席　米八

婦女を誘拐す

性來の放蕩者

釜山富平町居住安井留太郎（二二）は原籍大阪府下泉北郡荒和町の生れなるが性來放蕩者にて昨年十月内地より岡野テイ（二〇）なる女を伴れ來り前に西町口入屋萬成舍に女中奉公に遣り更に昨秋來一人の女を東萊溫泉の飲食店山崎みそ方に前借二百五十圓にて抱込ませ其金を遊興に費消した上密賣の嫌疑ありて同所に仲居として十一日檢事局に送致された（釜山）

店の金を横領

釜山府幸町小川常三郎方雇人高常之（二〇）は富平町紙類雜貨商椎田保方に雇はれ居る內昨年八月販賣品の代價約八百圓を横領し十月更に店主の印鑑を盜用して大阪方面より商品大野光太郎を[illegible]し三十餘圓を横領費消せるを發見せられ遂に十一日告訴された（釜山）

安東縣に凍死者

毎年十二月より翌年一二月の交に至れば安東縣日本町支那町に於て凍死者續出するを例とするが本年も十日朝八時頃江岸海關附近に於て年齡二十歲位の男の凍死體を發見し支那官憲に引き渡したり（安東縣）

少年劇曲　尋ね人（下）

藤川淡水

少年乙。（がつかりして）違つてた。

少年甲。違つてましたね。私は最初からお母さんではないやうな氣がしました。

少年乙。さうだつたかね（少し考へて）もう暫らく此處で待つて見ようきつと此處へお母さんがおいでになるやうな氣がするよ。

少年甲。（うなづいて）私もそんな氣がします。暫らく待つてゐて見ませう。

【前の女と同年配の女登場】

少年乙。お母さんぢやあるまいかね

少年甲。さうかも知れませんよ。私にもさう思へます。今度は私が尋ねて見ませう。

女の傍へ近寄つて、

少年甲。お尋ねします。あなたは二人の子供を探していらつしやるお方ではありませんか。

女。（驚いて）違ひます。私はそんなものではありません。

少年甲。又違つてゝ退場。

少年乙。違つてたね（石に腰を下して）まあ暫く待つて見よう。

少年甲。さうしませう。

長い間。

少年乙。誰も來ない。（ぢれつたさうに）此處へゐてもお母さんには逢へないのかな。

少年甲。見た夢の通りに向ふへ行くとすると、此處で兄さんとは別れねばなりませんね。

少年乙。さうだよ。だから僕はさつきと此處でお母さんに逢へるんだと思つてゐるよ。

少年甲。さうです〳〵。どうしてもさうです。

【此時二人の目の前に出拔けに女が現れる。四十二三歲。】

少年乙。おや。

少年甲。おや。

女。（二人の少年の前に立つて）お前達はよく私を待つてゐて呉れたね。

少年乙。あなたはどなたです。

少年甲。私どものお母さんですか。

女。（うなづいて）さうだよ。私はお前達二人のお母さんだよ。逢ひたかつたね。どれ、二人ともよくお顏を見せておくれ。（二人の少年顏を揃へて差向ける）よく似てゐるね。さすがは兄弟だね。

少年乙。お母さん。

少年甲。お母さん。

二人一時に母親にすがり寄る。女の姿消える。

少年乙。（驚いて）おや。

少年甲。どうしたんでせう。

女の姿又現はれる。

女。私にさはつてはいけません。（手をふつて）決してさはらないでおくれ。

二人の少年それと氣がついて顏見合せる

女。私は三年前に遠いところへ行つちまつたのだよ。分つたやうだね。お前達に逢ひたかつたよ。だから二人に逢ひにあんな夢を見せて上たのだよ。

二人の少年淚ぐんで俯向いてゐる

女。思ひが叶つて此處で逢へたから私はこれで本望だよ。二人ともよく丈夫で育つてくれたね。私もすつかり安心しました。お前達は折角此處でめぐり逢つても又お父さん達のところへ別れて歸らねばなるまい。お前達には別々のお父さんがあるんだからね。

二人の少年うなづく。

女。併し年に一度づゝ、今月の今日この時刻に二人とも此處へ來ておくれ。さうすれば私がお前達に逢ひにまゐります。二人とも大きくなつてえらい人になつておくれ。私は遠いところからそればかりを祈つてゐます。あ、お前達と逢へてこんな嬉しいことはない。けれども今日はもう別れねばなりません。

（女の姿又消える。）

少年甲。お母さん。

少年乙。お母さん。

（答へなし）

少年甲。お母さん。お母さん！

少年乙。お母さん。

二人とも氣拔けしたやうに立ちすくむ。

（をわり）

高時と犬

た。闘家が其職を罷めて其子の高時が代るに及んで執權の暗愚に乘じて[illegible]にも願慮なく闘行ます〳〵驕り加ふるに高時は[illegible]るに献致するもの其數を知らず忽ちの内に數千頭に及んだのである。左[illegible]非常闘に入れり即ち諸國へ相觸れて或は正稅官物に募りて犬を尋ず或は權門勢家に仰ぎて是を求めける間國々の守護國々の一族大名十[illegible]むる里民も夫に執られて是を昇く如此賞翫斟からずされば肉に飽き錦を著たる奇犬鎌倉中に充滿して四五千匹に及べり月に十二度犬合[illegible]になり下になり嚙み合ふ聲天を響かし地を動かす心なき人は是を見てあらおもしろや只戰に雌雄を決するに異ならずと思ひ智ある人は[illegible]

黄金町四丁目一九六番地二九六番地高正獨事高山鶴（二七）は前科四犯の[illegible]者なるが十二月二十七日午後十時頃[illegible]場に赴くとて逃亡せんとした途中金思儀の申告に依つて弓削巡査に逮[illegible]

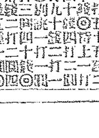
人を食つた豹　罠にかゝる

[illegible]豹は現はれて罠にかゝりたれば兩名は直に撲殺した九日府內花洞二六〇[illegible]慶耳に裂目は出來ると言れてゐる捕[illegible]川郡は京城より六里位の郡部である[illegible]

廣告

はらにカタのマリ　ヘソンウデヅ　キル病　明石市　[illegible]　泉堂本宅

男女防護用サック　[illegible]



れ小便袋　乳兒用　小兒用　大人用　使用出來ずスグリ自由自在[illegible]　東京芝區愛宕町二ノ二　振替東京一八一五八　丁子堂

責任製劑　りん病ニ　十日藥　キットきく

一日デキメ頭ラうみ、いたみハ直グ止ル

主効　急性慢性淋病、消渴、膀胱加答兒、尿道加答兒、攝護腺炎、睾丸炎、痳毒性リウマチス、淋毒性關節炎ニ奏効

定價　五日分金貳圓　十日分金參圓五拾錢　[illegible]　送料十二錢　海外四十五錢

本舖　大阪東區淡路町三丁目　山田春日堂大藥房　全國到る所の藥店にあり

特約店　京城本町四丁目　木村眞三郎　平壤大和町　森田支店　大邱元町一丁目　町田回春堂　釜山辨天町一丁目　大黑南海堂

頭から手足の先きまで

クスリはホシ

眼が惡いなら……ホシ眼藥　齒が痛ければ……ホシ齒液

鼻の病には……ホシビーナス　耳の病氣に……ホシ耳の藥

呼吸器病には……ホシアンチツベルケン　感冒引たなら……ホシ感冒錠

咳と痰なら……ホシ袪痰藥　胸腹の痛み……ホシコロダイン

胃腸病には……ホシ胃腸藥　通じなければ……ホシ下劑

有り過る時……ホシ下痢止　痔が痛むなら……ホシ痔劑

ヒゞアカギレに……ホシ冬季膏　痳病には……ホシゴノール

梅毒には……ホシサヨリン　皮膚病塗布……ホシセプチン

御婦人方に……ホシ實母湯　鎭痛外用藥……ホシチオール

小供には七種の……ホシ小兒藥　藥用葡萄酒の王……ホシ人參規那葡萄酒

と云ふ樣に其他合計百有餘種＝頭から手足の先迄各種の病氣に對し適應すべき各專門藥がありますから貴方の身体は何卒ホシのクスリにお任せして下さい

藥

資本金貳千萬圓　星製藥株式會社　東京京橋々畔

大古から印度王族のお姫樣御用の高級髮油

印度の高山にのみ生長する印度椿と云ふ植物油を原料として出來た髮油である。大古から印度の王族の姫樣許り使ふ事を許された此髮油は今でも熱帶印度の婦人は『髮に此香り高き油を塗り身にアルコンナ液を塗る』を化粧道の極意と迄へる位それ程貴重な髮油です。淡さりとして而も生長と光澤を増す營養性髮油……

ゼピー柳姫

"ZEPY" HAIR OIL
PRINCESS
WILLOW
MOOREHEAD
& JARDINE C.O.
(JAPAN)

統一化粧料

ゼピー[illegible]

ゼピー白粉本舖　ムアーヘッドジヤアデン社　東京本所緑町　大阪北區堂島[illegible]

注意　ゼピーは一品五十錢　ゼピーは不正品

……年十四歳にて扶桑の嫩に現れ……然るに當時は既に……犬を賭けて争つた……が然し……を他人に任せて……たが家族の愛なる秋田犬と長崎……かつたが此の寄……して相撲入道と稱したが……て居……らず民心漸く北條氏を離れんとする……ふ結末なので遂に……北條氏を……

……が大年であつたかを紹介しよう。……相撲入道ますく奇物を愛する事止む時なく或る時庭前に犬ども集めて嚙み合ひける見て此を面白き事に思ひて是を愛する

……是を同ふに集め……くに金銀を鏤め……乗せて路次……人も馬より下りて……日は道を……多くに……列れ或は庭前に……時に兩陣の犬ども……放し合せければ入り違ひ合せて上……

刑事と詐稱し騙取せんとす

……を取り調べ現金十四圓を持つて……あつたと……

民間から調停員を選み借家の紛爭を解決す

調停法案が今期議會を通過すれば區裁判所内に調停機關を設置す

【東京電話】昨今物價に依つては下つたものもあるが、家賃と地代は益々騰るばかりである、其借家法の制定されてからは六ヶ月以上、十ヶ月なんて云ふ敷金を取られるので、市民大多數の困窮は不景氣の折柄一層ひどい、昨年末から本年へかけて東京區裁判所の持越事件も借地借家の紛爭が大部分を占めて、爭訟事件も新年早々から之を片附けるのに大汗の忙しさである、裁判所でも曩に提出された借家借地の紛爭に關する調停法案が議會を通過するを俟つて、本年四月頃には右法案に基づいた調停機關を設置する事に決定してゐる、該機關の設置は……すべく準備中であるが右に付き裁判長は語る『調停機關の設置は……先年借地借家法案が議會を通過したのである今議會には右法案の通過を見る事は確實であるから四月頃に實施される見込である調停法案に依る調停は主任判事の外に裁判で選定した調停員と原被告合議の上で一人の調停員を選び以上三名で各事件を解決する事になるのであるが、裁判所選定の調停員は階級を問はず常識に富んだ人を標準にして成るべく平和に原被告兩者の上に調停する事、其結果は大概の事は此處で解決し得る、して調停不調になるやうな事は少からう』と

裁判所では調停機關の運用及び作成等に就き實地の試驗を爲すべしと尚同法案に要する費用は五百萬圓なりと

京城を引揚ぐる露國總領事ルッヂ氏

『私は日本を愛する』

美くしい日本の爲めに慘ましい禍が起らない樣に

露國總領事ルッヂ氏騷亂の本國へ

ボルシビキを以て世界の耳目を聳たしめた露國も近來慘ましき騷亂の連續と人心の荒廢より引いては大飢饉の狀態に陷り、漸く世界注目の熱も薄らいで來たが、その慘禍は猶到る處に罪等の心を痛ましめてゐる、上にニコライ帝を戴き未だ露國が當國を以て鳴つて居つた大正元年に當地に露國總領事として駐劄したルッヂ氏の上にも何處と無く暗い影を引く今回の引き揚が起つたルッヂ氏は、任以來其日本武士にも奇しき程なる誠直さを以て凡ての事務を處理折衝して居つたが本國の瞬は遂に此の人をして官界より去らしめる事に至つたのである。此の報を得て貞潔なる領事館を訪れば最早や荷作りも出來上り玄關先きには荷馬車も待つてゐる、中を招いて氏は語つた『私は住み慣れた此の地を去ることを悲しんで居ります私の肉體は此地を去るが私の心は友達となつて下さつた皆樣の傍に常に此處に留つて來るでせう、彼等は私を忘れるであらうが私は此人々を忘れない私は日本を愛します、私の本國は彼の慘ましい狀態に陷つて居ります私は美しい日本のために。特に。此國を見ないことを祈つて居ります、最早私には行く處が無いのです、私はボルシビキを好まぬ爲に今迄此處に居つたのですから、私が再び官途に就くこともありますまい』と語つては鬱々たる露國には私の樣な失脚者が澤山に居るのです、十年以上も住み慣れた日本に居た老眼も流石に濕つて居つたお別れにとカメラを向ければ『いや夫人は役人で無いから私一人だけ寫して下さい』とは此の人を偲ばしめる面白い言葉であつた。強ひた白堊館を辭し枯木立の中を雪を踏み行ら記者は何とも云へぬ淚が潛み上つて來るのを感じた、嗚呼枯木立を透して白堊館上に靡る露國の國旗よ

生前の勳功を思召され優渥なる誄詞を賜ふ

皇后並に攝政宮よりも種々の御下賜があつた

【東京電話】故從一位大勳位大隈侯の葬儀は既報の如く十七日日比谷公園にて執行につき畏き邊りにては侯が維新當時よりの勳功を思召され其前日（十六日）勅使として侍從を早稻田の邸に差遣はされ優渥なる誄詞を賜はり且神饌幣帛祭粢料を賜ふべく又皇后陛下皇太子殿下にも御使を差遣の上種々御下賜あり葬儀當日は又夫れ〴〵勅使御使を式場に差遣はされ御代拜せしめらる由漏れ承はる

ジ元帥謁見の爲め皇后陛下御還啓

【東京電話】葉山御用邸御滯在中の皇后陛下には來る十四五日頃一旦宮城に還啓再び同御用邸に御避寒遊ばさる、事既報の如くなるが右の次第は今十八日の陛御會臨御をはじめ佛國答禮大使ジョッフル元帥に謁見仰付け……御内定相成りたり

東宮還啓仰出さる

十五日沼津御用邸出發

【東京電話】皇太子殿下には十五日沼津御用邸御出發東京に還啓あらせらるべき旨仰出されたり

太平洋上で海軍大演習

航空戰隊潛水戰隊の運用及作戰を實施する

【東京電話】海軍軍令部にては本年を進めつゝあるが昨年日本海方面に於て第十一回海軍大演習に於て行はれたる小演習の實驗に鑑み秋太平洋方面に於て行はれたる小演習の實驗に鑑み本年度施行する筈に內定し諸般の準備を進めつゝある可き大演習には航空戰隊潛水戰隊……

「世界第一」を標語に改造を急ぐ歐洲

人間生活を豐かにする趣味の少年實業俱樂部

此程歐米漫遊を終へて歸朝した總督府安武文書課長のお土産話に曰く頭米利加の昨今は頗る緊張したもので實業に藝術に總ての上に世界第一を誇らんとする色彩が漲ふて居る一寸した活動寫眞を觀ても我は世界第一であると云ふ觀念を呼起さしむべく組立てられて無心の兒童にも世界第一となるべき義務あることゝ其謎りとを知らず識らずの裡に自覺せしむる樣に其意を致して居る一寸注意を惹いたのは少年實業俱樂部と稱する少年少女の俱樂部であるこれは天與無邪氣な幼少の時から自然を利用して人間の生活を豐にすることの理解と趣味とを覺えさせる爲め米麥の栽付から野菜果樹の栽培に至るまで孜々として勤めて居る俱樂部の兒童は何れも胸間にエッチと云ふ字を四ツ組合せた徽章を付けて居るこれは英語のヘッド『頭』ハート『心』ハンド『手』ヘルス『健康』と云ふ語の頭字を取つて組合せたものだと云ふことである其意味は人生何事を成すにも知識『頭』と熱誠『心』と實行『手』と健康がなくてはならないと云ふことである基督教青年會の活動も實に目覺しいもので國內の活動は勿論最近に於ては遠く佛蘭西までも入込んで此種の歐洲大戰に戰死した軍人の死骸が山谷に埋れて居るのを堀出し一々野邊の送りまでして居る其狀態は佛蘭西に對しては實に氣の毒に堪えられない程であるさうで其他婦人の活動も實に目覺ましいもので婦人の活動した事である……は勞働者の爆坑工夫の罷業……して婦人の活動した事である……に時宜に適した活動だと思ふ殊つい工夫達の騷ぎに溫柔な婦人が這入つて利害を說き論してこれをなだめると云ふことは男子が百萬言の理窟を並べて鎭撫するよりも遙かに効能のあることであるこれに依つて見ても如何に英國人が社會の實際に當つてあるかが知はれると思ふ次に獨逸は大戰の隱有ゆる方面に損害を被つてゐるが相變らず學術上に就ては世界第一だと云ふ感じを持たせる之れを假て亞米利加の實際主義英吉利の學術主義にも劣らぬ感を抱かせる、としては是非其獨逸の學術主義を學びたいと云ふ感じを一層深からしめた云々

犬養總理病む

【東京電話】伊豆長岡に靜養中の犬養國民黨總理は去る六日より流感に罹り一時は三十八度の高熱なりしため肺炎併發の虞れありしも其後稍や熱したるが隈侯薨去の報を聞いて弔意を表すべく歸京の希望ありしも醫師より許されず非常に殘念がり居れり

佳水院豆溪間に轢死體あり

……十一日午後六時五十分大田驛發……

優勝旗爭奪全鮮歌留多大會

期日　一月二十二日午前十時より

會場　本町一丁目はつね（江戸川裏）

會費　金一圓（當日御持參を願ひます粟食を差上げます）

賞品　〔一等金メダル、二等銀メダル、三等銀メダル、四等銀メダル、五等銀メダル　六等以下十五等まで、副賞品多數あり〕

主催　京城日報社

國外偵察隊歸る

白雪皚々たる長白山脈を突破し具さに辛酸を甞む

國外偵察隊が踏破した六縣に標高數千尺の高原地帶で十月末よりは降雪の地である十月二十日三十名の我偵察隊は惠山鎭を出發し長白縣に入り臨江縣江の上流を渡り長白山の脈を越え撫松縣に入り樺甸縣の胡洞嶺を越え安圖縣に踏み入りしが此の一部を通過し敦化縣を中心に區域を撤退したり安圖縣より……

日支提携で赤化防止策

……の道路である今それ等の各縣に就て槪括的に云ふと長白縣面積二百五十方里、戶數支那四千五百戶朝鮮三千七百戶、人口四萬二千人▲撫松縣面積五百七十方里戶數支那一千四百戶朝鮮三百戶人口千八戶百人▲安圖縣面積五百三十方里戶數支那三千朝鮮六百戶一萬九百人で其地面に對する人口の稀薄な事は其數字に明らかに示されてある、同偵察隊が

不逞團の根據と目せられた附近の娘々庫、仿岡山小沙河と龍都を一巡して邊界老嶺の險を越え和龍を經て城北茂山に歸還したのが大晦日

六縣百八十里

の間に戶數四十戶の部落は二ケ所のみで他は單獨又は二、五、七戶等が普通であるそして其小部落も河川の沿線に（道路）に散見するので或時は八十里の間

同地の險を突

破す可く夜間出發

家屋を見ず直路三里の畑地を通過するのみで他は殆んど平掛する小徑を辿り悉くが森林地帶である茂山の雲嶺の如きは百數十里の間千古斧を加へない密林は鬱々と天を衝き白雪に不語の壯觀を呈して居る撫松縣の或一日の如きは十七里の間一介の人家なく偵察隊は

し遊撃村落を發見したが同地は馬賊の來襲の報あり途中より參加した支那側護衛隊を加へた一行七十餘名の大部は更に前進を繼續する事二里餘五尺の高原に露營し或る時は數十里の森林地帶の前進に老木、枯木の倒れた所は迂回し人馬の通過困難の地は馬賊の手に依つて通路の開通し人夫十五人に六時間を要する如き地點にも出合つた零下三十度の嚴寒に

一晝夜の警戒等實に萬有苦心を嘗めたものがある

同方面鮮人の

生活狀態は一般に貧困である、個々に就て調査したが食料は燕麥、高粱、唐黍及栗、馬鈴薯等で其等も單に飢を凌ぐに足るのみで衣類の爲めに苦しむ樣は悲慘である此等は零下三十八度の嚴冬に垢染みた單衣を纏して氷を碎いて洗濯して居る鮮女を見た時は惡いまでも同は思はず泣いた一般に物資の欠乏は同地の住民は以來の不逞者の擾亂に同地の上に昨年

疲弊の極に達

し此旅行に於て千圓以上の財産を有する鮮人は撫松、安圖に僅々二戶で他は二、三百圓であるがこれは彼等が全財産で食器農具一切を換算したもので財産

財産の大部分

の大部分は牛である、彼等が如何に其自己の財産を甚重がるかは其一物が決して他に替へられない日用品でみであつて或る夜の如きは牛馬に食を與へる（打切り）一個を何物にか竊まれた時彼れは泣いて偵察隊に訴へた、そうして一般の住民は『彼は甚だ物でを失つた』と同情せられた如き其悲哀と同程度物資が缺乏を語るものである。斯樣な不逞な鮮人は而も自己の住むべき家屋の所有を許されて居ない彼等の住ふ所は木造（丸木造）家屋は其全部が支那側の所有である其土地彼等住民は何時不逞者の擾亂に遭ふかと心配するも道理一朝馬賊や不逞者が來襲すると部落が食料の有りだけを食ひ荒して行くのである。（※は不逞者の分布）

大相撲勝負豫想

興味ある懸賞問題

東京大相撲春場所は愈々十三日より開場する事になつた、相撲係分の高點する時、本社は好取組十五番を選んで勝負豫想を懸賞する

源氏山（源氏山（千葉崎（清瀬川

栃木山（大錦（大門岩（兩國

紅葉川（常の花（淺見藤（阿久津

三杉磯（太刀光（高の山（司天龍

大の里（鶴ケ濱（伊吹山（陸奥山（藤の川

若葉山（太刀海（鞍ケ嶽（綾錦（東雲

福柳（光風（大錦

規定　右十五組の取組をはがきに認め勝力士の肩に〇、引分に×、預りには△を附す事▲勝負は總て協會發表の勝負附に據る事▲全部を多く適中した者より順次賞品を附し贈る▲同點者多數の時は抽籤に依り右十五組の中預合せなき時は夫を除去して計算す

締切　一月十三日最終便の日附印あるもの▲はがきの表面には必ず京城太平通京城日報社相撲豫想係と明記する事

賞品　▲一等一人　銀側懷中時計一個▲二等二人　上等反物一反▲三等三人　上等置時計三個▲四等二十人　福袋一個宛

首相殺豫審終結す

殺人罪として東京地方裁判所の公判に附さる

【東京電話】原首相暗殺犯人中岡艮一及教唆者橋本榮五郎の豫審終結したるにより艮一は殺人罪として東京地方裁判所の公判に附するに決し十一日豫審廷を發表せり

……旅行混合列車が佳水院豆溪間を進行中二十年位の鮮人男一名線路上に……は現場に四十分延着した……轢死したるを發見し直に停車の上……監視の鐵道貨物驛手を下車せしめ列車……

飛行協會の大隈侯弔問飛行

隈侯葬儀當日齋場で

【東京電話】隈侯の思召により特に隈侯葬儀當日陸軍兵二個旅團を附する旨大隈侯爵に通達があつた帝國飛行協會は當日數機弔問飛行をなす筈なり

朝鮮佛教本山維持會紛擾す

委員選出に際し二派自說を固持して相下らず

朝鮮佛教三十本山維持總會は十一日正午十二時より覺皇寺に開會されたるが委員の選出に際して佛教派は同寺に參加せんとして維持會は之に參加出中を拒絕せるため大紛擾を醸し遂に議長の無用罷食は強硬に自說を採るや見込み立たなかつたが二派は益々強硬に自說を保持しつゝあれば何時解決するや見込み立たず七十餘名の會員は總立になり二派に別れて亂鬪を演ぜんとせしが出席の警官の制止に依り漸く……及び私服警官……鎭撫せしめた

十四日夜舞踏會

朝鮮ホテルで

內地では現今非常な勢ひでダンスが流行して居るが朝鮮では未だ其趣味を餘り多く有しないが昨今當地外人數名の間に俄か舞踏熱と云ふので今度京城に內鮮外國人會同の舞踏會を作ることゝなつた其第一回を來る十四日午後八時半から朝鮮ホテルに開くが目下の處外人四十名は出席する事となつて內鮮人側からも希望者があるので入會者は會費の代りに當日食事をした者は同ホテルの大食堂を自由に使

本社の二大懸賞締切期日延期

本社が昨年發表しました二大懸賞朝鮮ポスター及び『小說』は內鮮識者の歡迎を受け豫想外の盛況を呈して居ますが多數應募者諸君の御希望に鑑み協議の結果其締切期日を左の通り延期する事に決定しました一層の奮發を以て傑作を寄せられん事を希望します。

ポスター　二月二十日締切

小說　四月三十日締切

松旭齋天榮孃

＝十五日から京劇で＝

二代目天一が死んで後一座の花形であつた天榮が花の樣な艶やかな姿を以て一座を率ひてから東都奇麗術界の人氣を締めてゐる今回滿鮮巡業の途中十三日乘込み十四日から京劇で開演する筈である一行の奇術は頗る現代的のもので四十餘名でその中には米國を巡業した天遊天眠などがある開演の上は定めて好評を博するであらう

出演番組

奇術　金線上の曲技、チャップリンの滑稽、娘子軍大小奇術、比翼の戲れ、洋盤飛行、抱拜術、大冒險、櫻木上の曲藝、大奇魔術不思議の荒箱、中華民國冒險曲技、喜歌劇『鏡』大魔術空中美術の打消し、大冒險自轉車曲乘、大魔術ケージルームと少女の變轉

車輛課長自殺

【東京電話】十日午後新町區三番町鐵道省工作局車輛課長工學士技師佐野祐鳳（五）氏は自宅にて短刀にて自殺を遂げたり此事は絕對秘密に附せられ表面上心臟痲痺にて急死せる事となつて居る遺書數通あり原因不明である

機關銃を備へる

【新義州】鴨綠江鐵橋警備の爲め今後兵に機關銃及機關銃を打擊すべき特種砲を持たしむことゝなつた

兩署の道場開き

鍾路署本町署の道場開きは十二日十三日の兩日に互りいづれも盛大に舉行されたが十三日は外來選手の大試合にて一般人士の來觀を希望すると

日宗婦人會

旭町三丁目日蓮宗婦人會にては十三日午後一時日宗婦人會の新年會を開き說教法要の後選見寺監の年頭法話あり引續き餘興の茶話會を催す筈

けふのメモ（十三日）

▲東京大相撲初日　金曜△辛巳△先負△舊暦十二月十六日△潛水艇創設（明治卅八年）

▲社會事業懇話會午後五時より明月館

▲東京大相撲懸賞勝負豫想締切（最終日まで）

▲浪花館　十三日更なる番組▲居殘り（春輔）▲あんまごだつ踊（圓雀）▲曲藝（萬治）▲中央館　十二日より新映畫實寫▲懸原多助（圓）大切餘興（社中）『セーリグ週報』『滑稽』『戀の計略』『寶劇『宇都宮釣天井』五卷『社會劇『雲間の月』新派『俠男子』五卷

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣て居る粗悪品が澤山あります是は髮の爲めに最も悪いのですから匂だけに迷はず御注意なさい

それですから髮油は東洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります

九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり　椿油なる僞物澤山あり御買求の際頭上樋のせ二婦人商標に御注意あれ

金牌受領

軍隊用式

純毛ジヤケットシャツ

上下一組特價金貳拾五圓提供

但シ貳百組限リ

京城本町二丁目四九　洋服雜貨小賣卸商　八木權商店　電話二五九四番

冬服特價提供

オーバー　特號　金七拾圓也

長トンビ　甲號　金六拾五圓也

背廣三ツ揃　乙號　金六拾圓也

△裏地はアルパカ本毛朱子を使用の事
△縞裏はセビロ七圓、オーバー九圓、長トンビ拾貳圓増の事
▲裁縫は既製品と選び入念仕立
▲價格は既製品以上低廉保證
▲期限は既製品同樣迅速に間に合ふ
地方は御申越次第見本と寸法取調書

合資會社　京日代理部　京城太平通り　振替京城一九〇四　電話長六六〇九八番

毛布の處分賣

三菱倉庫滯貨處分

破天荒の安價は總數三萬枚限り跡なし

賣切れ中止す

大判二枚續き　鼠毛布　特製　二圓五十錢

大判二枚續き　茶毛布　甲號　三圓五十錢

大判二枚續き　白毛布　特製　四圓八十錢

大判二枚續き　ラクダ毛布　甲號　七圓八十錢

大判二枚續き　赤毛布　特製　六圓八十錢

輸出毛布殘品大判一枚物　甲號　九圓五十錢

大判二東京毛織株式會社製最優良品　只ノ十五圓均一

以上何れも優秀高物にして斬新なる意匠を施し特に原毛を精選したる逸品也

右は三五圓以上三十圓內外の間に於て盛に賣行はれし上等品也

引用途は旅行用寢具用防寒用敷布代用等に用ひて一日もなくてならぬ家庭日用品也

此處分品にて掘出しものを掘當てた丈の滿足の出來ぬ人には直に返金す

東京市日本橋區本石町一丁目　毛織物問屋　關谷商店　長電本三三四番　振替東京四四一三番

衞生家の熱望せる生搗精白米

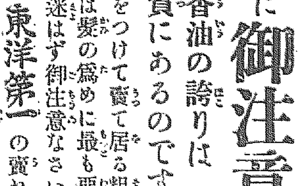
絕對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米（市內ハ遠近ニ不拘一斗以上御用命ノ節ハ送達可致候）

京城櫻井町二丁目　大正館前　カ　石田精米所　電話二七一八番

櫻井町賣場　電話三五五番

公告

京城地方法院　京城府……



福々會抽籤（一月十日）

第六回六拾番　第……回……番

平壤大和町　福田時計店

内科、小兒科

仁川仲町　高木病院　電話七一九番

御披露

調理師として銀水に奉公中は不一方御愛顧を蒙り難有御禮申上候就ては今般知友各位の御援助を得て年微狹的菊茂登を讓受け經營致す事と相成候に付ては材料の吟味は申迄もなく特に一同何卒舊に倍し如何樣とも調進仕る可く候間御引立の程偏に奉愛顧願候

仁川宮町　敬白

調理師　菊茂登　吉田初吉　妾

此の度銀水を辭し不束乍ら菊茂登を經營致す事と相成候に付ては何卒幾久敷御引立を賜り度偏に奉希上候　きく

最新刊

世界の經濟は如何に動くか　……
奧俊貞著　商品取引所論　……
勝精遊　民法解説　……
岡本一平著　泣虫寺の夜話　……
原田三夫著　子供に聞かせる話　……
朝鮮各中等學校入學試驗問題答案　……

京城　大阪屋號

……

第一九四席　小金井芦洲講演

甲『斯うして若先生が毎日〳〵稽古をして下さるんだから、乃公達も一生懸命なくッちや不可ねえ』乙『然うだ〳〵』丙『乃公なんざア既う免許皆傳だ、此間も使ひの歸りがけ向ふから喧嘩を吹掛けやがるから、稽古に倣つて説方がねえから田圃の中へやつといふ氣合と諸共投り込んでやつた』丁『ホーッ』丙『然うすると畜生奴エ、驚いて逃げて往きやアがつた』甲『豪エなア』乙『ウン其つア豪えや、何人だい相手は』丙『上總の新田の六右衛門ところの犬よ』丁『犬が、ウ……ば馬鹿にするない』丙『乃公が風呂敷包を背負つて來るとワン〳〵吠えやアがるんだ、稽古に倣つたから十分此方へ近寄らして置いてやつとし氣合をかけると田圃の中へ蹴込んでやつた』乙『アハツ〳〵ハツ犬が人間に喧嘩を吹ッ掛けるかい、免許皆傳だなんて嘘を吐くない』甲『夫れは然うと若先生が家に居ると云ふ事を聞いたと見えて、モウコレ十五日にもなるが、泥溝の野郎達とも來ねえぢやねえか』乙『然うだ、驚いて終ひやアがつて外を廻つて居やアがるんだらう然うかも知れねえ』サテ郡龍治左衛門と云ふ西國浪人の大盜賊、何うしたものか十日經つても二十日過つても來ない、伴五郎は早く來て呉れゝば可いがと待つて居るが、一向來ないから鬱悖り退屈をしてしまつて無聊に苦んで居る、すると或夕方の事、一人の奴が△『エヽ若先生』伴『何だ』△『定めし御退屈さまでございませう』伴『アヽ如何にも退屈だ何か面白い事はないかな』△『ありますよ、若先生、滅法面白い事がある』伴『ハヽア、其那面白い事があるか何だ』△『エヽおしつくらを買ひに往からぢやございませんか』伴『何におしつくら……』△『源兵衛さん』源『エヽ』△『今夜一つ若先生のお供をしておしつくらを買ひに往からぢやないか』源『おしつくら……アハ……おしつくらと來た日にやア何日買ひに往つても可いなア、併し先生はおしつくらなんぞ買ひに往きますまい、聞いて見な』△『エヽ先生、貴方はおしつくらは御嫌でございますか』伴『フンおしつくらか……拙者は押つくらをして其が爲に阿父さんから勘當をされて、先頃漸く勘當の詫が叶つたばかりだ』△『ヘエー〳〵若先生おしつくらをなすつて御勘當をされたんで』伴『ウム』○『ウフヽヽ、お堅いやうな顔付をなすつて居ても、矢つ張り彼の道ばかりは賤も鄙ひな者はないと見えますなア』伴『今こそ斯んで餘り遊らんが、拙者は押つくらは大好だ』△『然うでございませう、御勘當をなされるくらゐぢやア』伴『子供の時分から好きだ』△『ヘエー〳〵』伴『子供の時分、高輪の鯨波太郎兵衛の處で牛と押つくらさした』○『ヘエッ、、、牛とおしつくらをなすつた、ヤ何うも若先生にも驚きましたなア、一體何ですか、若先生方が御勘當されたのは、吉原でございますか、品川でございますか、八官町でございますか』伴『何に吉原だの品川だの、八官町だの品川に押つくらをする處があるか』△『若先生御冗談を仰在つちや不可ません吉原だの品川はおしつくらの本場ぢやアございませんか』伴『ハテナ……拙者は品川の生れただが品川に押つくらなどする處はないが……一體其方共の申す押しつくらと申すのは何だ』△『エヘ……若先生、空ばツくれちや不可ませぬ、眞に可笑しう……』源兵衛さん一緒に往かないか』源『往から〳〵先生參りませう』伴『參らう、案内をいたして呉れ』○『畏まりました』伴五郎は長い方を一本打ち込んでお草履突き、ブラ〳〵お出掛けになる熊谷の宿、伴『大層あゝ源兵衛、三吉』兩人『エ』伴『在の人がゾロ〳〵出掛るな』三『ヘエ此りやア皆なおしつくらを買つたり見に往くんで』伴『何に、押しつくらを冷かす……』三『ヘエ、金さへ出せば飛入り勝手なんで』伴『ハヽア土俵でもあるのかな』三『土俵の代りに布團が敷いてあります』伴『布團が敷いてある、妙な押しつくらだ、相手は强いか』三『三人や四人は引受けます』だん〳〵やつて來る熊谷の宿、格子先へ突つ立つて 三『若先生おしつくらは此女でございます』伴『ば、馬鹿ッ……』

トランク カバン 向井商店 京城本町二 電話二四八四番

紙函 丸喜商會 最新式機械完備 製造力豐富 京城本町四丁目 電話三五三七番

黒燒 朝鮮元祖一切黒燒所 まむし蝮蛇も取揃あり 京城太平通一ノ一九 振替京城七一八 小松商會

河原寫眞館 電話二九八二番

一月十四日

(舊曆十二月十七日) ▲土曜日 ▲壬午 ▲七赤 ▲暗劍西方 ▲佛滅 ▲胃宿 ▲執

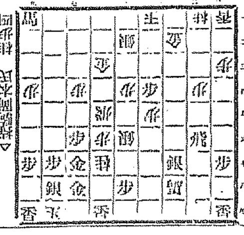
▼七赤▲出過ぎては損する愼みの一字をさへ守れば何事も無事平穏の日
▼八白▲迷ひを去つて業務に勵けば幸福自ら來るべき順調の日待人來る
▼九紫▲柔順にして長上の人の引立を受ける婦女子の獨立を圖るにも妙
▼一白▲進むよりは退くに利あり間食談話商談等には用心して面白くない
▼二黒▲得意の絶頂に達する運やかなる日開店にも旅行にも婚姻にも大吉
▼三碧▲思ひ違ひから大きな破れを來す日大事は午前中に片付くるが利
▼四綠▲利益に疎く信用を失する日活動すれば波瀾が起る大に愼重せよ
▼五黄▲首尾よく目的は達するも散財の多い日節約を守りて進退せば無難
▼六白▲願望圓滿諸事期せずして好調新しき商取引又は資本を求むる吉

將棋新手合(六)

於東萊溫泉東萊館 土居八段木見七段 立會

平手 先△三段龜山柳次郎(釜山) ▲三段岡本數一(釜山)

(圖は前號指了の局面) △持駒 龜山氏 桂歩



△三五桂▲八五桂△二四飛(ヲ)▲二三歩(ワ)△同桂(ナル)▲四二金△一二成桂▲七七桂(ナル)△同金▲七九金△九八玉▲三七馬△二一飛(ナル)△同金▲三一歩△八九桂▲七八銀△同金(以下次號)

評 木見七段講評 △(ヲ)二四飛は惡手なり此處四三歩なる同銀同桂なる同金二四飛と指さば優勢なり △(ワ)二三歩打ち輕し

家庭療法

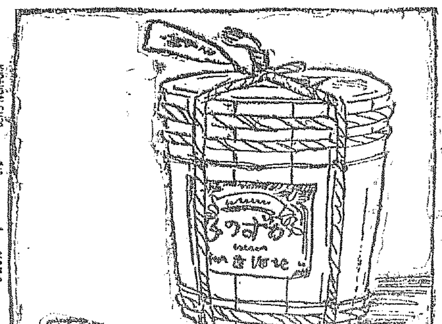
南天の葉の效能 食物の中毒で胸のむかく〳〵するのを癒すに至つて簡便な方法があります それは南天の葉を採つて摺鉢に入れてよく摺り碎いたものに少しばかり食鹽を交へて飲むことです。そうすると胃の中にある惡い物を悉皆吐き出して嘔氣もなく氣持よくなります

數の子

何故數の子と云ふか 何故祝ものに使ふか 中村吉右衛門談

初春のお喜びを申し上げます 此の正月の祝物に數の子を用ゐますのは、昔からの慣例で今に廢りませんが、御存じの通り、此の數の子は鰊の子で、それを乾固めてありますものをふやかして醤油なぞで食べると云ふことになつて居ります。何故これをお正月に食べる樣になつたかと申しますと、言葉に『數の子』と申します如く、鰊は實に子を多く持ちますもので隨分亂暴にとる樣ですが中々減らずに殖えて行きます。その多くの子と云ふ意味でございますから、子福長者とか、子孫繁昌とかに寓へて目出度い意味に結びつけたものでございませう。よく存じませんが産兒制限なぞと云ふお說もある樣に伺ひますが、子が澤山ありまして、皆樣がお互に相當生活する道がございましたら、これ程結構な目出度いことはないと存じます。それにも一つこれがお正月に用ひられますのは、幾日置いても腐敗する心配がなく、何時までも蓄へて置くことが出來ます。澤山とれた時に、用意さへして置きますと、捕れない年にも困りませんし、金も手數もかゝりませんので、初春の樣になるべく皆樣の樂みたい時、自然手の省ける樣に斯う云ふものが祝として用ゐられる樣になつたことだらうと云ふ說もある樣でございますが、如何でございませうか。お正月の入浴は誠に初春らしい長閑な心持のしますものでございますが、此の際洗料のミツワ石鹸が此の入浴の樂を助け、入浴の效果をあげますになくてならないものでございます。汚垢が穩かに落ちて皮膚の機能が健かになり、皮膚は生々として清らかになります。此清らかな皮膚へミツワ雪の雫を塗りますと肌理が細やかになります

家庭治療法 小山田醫學士編 特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈



口中村時藏曰く お髪が何よりも先づきれいに出來上つて居りますのが、お正月のお化粧でございますから、頭髪の榮養を助けるミツワ椿油を用ゐて、お手入れ怠らない樣に致します。ミツワ椿油を用ゐますと、頭髪の毛並みがよくなり、頭髪に艶が出て美しくふさ〳〵となりまして、お顔の映りも自然と立派になります。

發賣品目錄呈 東京馬喰町 丸見屋商店

口中村又五郎曰く お正月の座布団さんやなにかにミツワ花の雫をふつて置きますと、いゝかをりで、家の中が花やかになります。それから朝の洗面器にお湯をたゝへました中へ、これをすこし滴しますと、いゝにほひの湯になりますから、洗面が樂しく出來ますやうになります。

ミツワ人參葡萄酒 元氣增進の効ある滋養强壯料 壜入 武圓貳拾錢

ミツワ家庭常識文庫十一

お化粧の順序 カテイ石鹸 クラブ洗粉 クラブクリーム クラブ白粉 クラブ頬紅 クラブ粉白粉 美人

日英獨の 優良な技師に依て作られた優良な品

顔のアレぬ カテイ石鹸
齒の爲に一番良い クラブ齒磨
お化粧には クラブ白粉

四十余年の貴き經驗から生れた日本で初ての世界的純良石鹸
其の製法は科學的 其の效力は徹底的 其の信用は世界的
此の白粉でしたら自由自在に綺麗な美しいお化粧が出來ます

生地の美を増す クラブ洗粉本店謹製品

調劑確實有効保證 大學病院處方調劑 KAZEPIRIN かぜピリン 樂天堂製藥株式會社

登録商標 精醸味淋 九重 石川八郎治製 京城代理店 明治町山邑京城支店

寫眞機械器具附屬品一式 上田寫眞機店出張店 平壤本町 電話二貳一一番

鯨飲!斗酒を傾くるも 痛飲!夜を徹するも 我『シンテン』は 醇良にして衛生無害也
仁川府桃山町 朝日釀造株式會社

え気のみなもと ほまれみそ 釀造元仁川港 日本醬油株式會社

東亞商工株式會社 京城府古市町四拾參番地 電話長(九四二)(七二七)(一六九)

撫順炭 内地炭 特約販賣
鳳山炭 特約一手販賣
官營煉炭 開城以南一手販賣
無煙粉炭 平壤産 地方ハ貨車扱提供
セメント 小野田工場産
石灰 特約販賣
木材 貯木所完備 製材
建築材料 各種取揃便利供給
三池粉炭 コークス 便利特價取扱

【内外電報】十二日午後 …自動車は粉砕し長官は頭部に負傷脳震盪を起す… 十二日午後 …二十分後現場附近にて自ら入院… 本年學生觀察團 …師範學校、醫學專門學校、法學校、朝鮮銀行、其他を觀覽せしめ…十一日平壤に行き平壤に於ける名士代議士商業會議所會頭其他官民有志多數…送別會を催す事になつて居る…最近鮮人の間に…問題を惹起…米同地に來た内地人の語る處に依れば…三日前約百二千圓の買行きがあつた處が兵であると之を…
十二日…支那大陸に向ひ…

棉花世界的凶作
農商務省發表

【東京電話】紐育駐在農商務省事務官より農商務省に達したる本年世界棉花收穫に關する通報によれば米國農務省の報告に依れば本年度に於ける世界棉花の實收總高は一千九百五十九萬三千俵を計上せられ千九百年以來の最少收穫なりと報じ居れり而して之を前年に比較すれば約五百五十萬俵の減少なり但し主として亞米利加及埃及の不作に因るものにして兩地方は更に平年作の約六割を生産したるにすぎずとの事なり其原因は主として昨年の棉花價格下落を觸滅せんと企てたる故意に作附反別を減ぜるものにて今各國別の主なる産地收穫を示せば次の如し

亞米利加	八百三十四萬俵
英領印度	三百六十二萬三千俵
埃及	七十萬五千俵
朝鮮	十二萬俵

勸業信託内訌眞相
久我氏大に辯ず

目下設立計畫中の朝鮮勸業信託會社に内訌あるは既報せる所なるが鮮内々地人側

當初の發起人 は十一日午後一時より朝鮮ホテルに久我氏を訪問し會見の結果一同發起人を辭することゝなれりそも同社設立の趣旨は内鮮經濟關係の密接にし内鮮人間の融和を計らんとする重大使命を帶び居るに會社の具體化せざる今日早くも兎角の内訌を引き起せるは誠に識者の遺憾とする所なり其處に至れる原因は全く大阪側發起人が朝鮮事情に精通せざるに乘じ某氏が言を過せるに座する者なりかゝる

重大なる使命 を有する勸業信託をして徒らに某氏の小策に弄さるゝは内鮮經濟關係の爲めに遺憾多きのみならず折角會社創立に苦心し事正に成らんとする矢先種々物議を醸出して事態を複雜ならしめ折角の事業に備へ一時的にもせよ進捗を障ぐる如き行動は不道德の限りなりとて痛憤する者あり右に就き來城中の

久我氏は語る 同社は當初資本金五百萬圓の計畫なりしが大阪側發起人に於て資本金過少なりとの議ありて遂に一千萬圓となしたるなり鮮内内地人の

發起人辭退は 全く心よき了解の下に行はれたるにて今後は發起人の意味に於いて賛成人となり會社の創立は朝鮮人發起人及び大阪に於ける發起人のみにて行はることゝなりたり之が現在に於ける

最善の方針 なりと信じたればなり會社の創立に發起人を辭退せる諸士に對し今後如何なる誠意的方針を執るかは暫らく時日を待たれたし余に相當の確信あり

京城商況

米 排米の逆襲安に連れ逐日軟弱を辿りたるが下旬に入り稍氣配頽頽に轉じたるも餘りの變動もなく平凡裡に推移せる中歳末に到り貨物の出廻りにて弗々ながら取引を見たり

綿絲布 月初め强調を呈したる綿絲布は中旬一時需要增の勢向にて下押氣味なりしも歳末に近づくと共に寒氣も加はり賣行可なり良好に向ひ相場も幾分上向歩調にて月末相場は地摺上支三十圓五十錢並二十九圓二十錢所を唱へらる

中歐國際會社設立
歐洲改造の爲め

【カンヌ電報】公報によれば歐洲改造のため國際協調設立の件につき會議は決議をなしたるが右結論は中歐國際會社と云ふ名義にて倫敦に設立され且倫敦本社を置く筈なり右會社は英國會社法の規定に從ひ特別の議院法令によりて設立され外國の株主に對し英國の所得税を免除する事となるならん會社は參加各國に設立せらるゝ國の代表者を網羅しその最低資本を二千萬磅とする筈にて之を參加各國會社が其の自國の通貨にて拂込む筈なり右會社の目的は歐洲改造のため事情を調査して金融を行ひ且つ契約支拂の擔保を調査決定するにあり

上旬末在貨

京城驛構内の本月十日現在貨物在貨高は南行、北行三千六百九十三噸合計八千九百…噸前旬に比し二千五百五十三噸を增加せり之を要するに前旬に比すれば稍々出廻を見たりと雖も正月休み輸送等の爲め未だ回復の域に至らず品種別在貨噸數並増減は左の如し（△印は減を示す）

品名	噸數	前旬ト增減
大豆	四二七	一四二
米	一七〇二	△四七九
粟	三〇〇	一三〇
麥	一九〇	一一
雜穀	四九	四九
野菜	三四	三四
果物	一	一
木材	八四二	二二六
薪炭	三〇〇	二五五
石炭	六〇〇	一三四
石材	一	一
砂利	四一二	一八二
鹽	二六	二三〇
鹽干魚	一五八	一九二
豆粕	一七八	△一一〇
麥粉	二二七	四〇七
綿織物	四二	四二
セメント	二八	二八
石灰	七〇	△七〇
金物	四一	八一
屑鐵	一九九	三三〇
生牛	一一六	九六
石油	四七	四七
棉花	一	一四三
其他	八七〇	一五四
計	八九〇九	二五五三

京電株主總會

京城電氣株式會社にては來る二十七日午前十時より東京丸の内日本工業倶樂部に於て第二十七回定時株主總會を開催し營業報告其他の承認案を附議する由

京城通關貿易

京城稅關出張所取扱ひに係る客年十二月中の貿易狀況は輸移出品合計二十八萬九千四百十二圓にして主なるもの左の如し

輸移出品	
生絲	五五、四一〇
牛皮	二五、二四〇
煙草	二〇、四〇〇
雜品	二〇、一五〇

輸移入品	
砂糖	二八、一五七
清酒	八九、三二五
綿絲及灯絲	八九、九〇八
綿縮紡	五〇、四五
牛金巾及シーチング	三三五、一七三
晒金巾及晒シーチング	四七、七八三
綾金巾及雲齋布	二五二、二五三
日本木棉	一四、〇八三
毛織物	三二、〇〇五
絹織物	三〇、〇〇五
洋紙	六七、二六〇
其他紙類	八九、〇〇五
機器械類	八六、二〇七
煙草	六九、〇五五
生牛及熟皮	二三、六三六
陶器及磁器	二〇、六〇七
小包郵便物	六六、四七
雜品	一五一、六六八

京城通關貿易に附議すべきが京城支店よりは本店業務山口取締の兩名出席する筈なり今期の利益配當は前期通り一割二分に內定し居れり

商品市況

肥料閑散 京城肥料は先高見越にて買合み保合なるが米價の騰落に牽接の關係あり取引閑散なるが目下の成行左の如し（鮮銀調査）

▲大豆粕二圓五十八錢▲油粕三圓四十錢▲硫安八圓▲骨粉三圓八十錢▲カリンサン二圓四十五錢

粟 引續き取引閑散を呈したるも米の不足を見込て滿洲粟の入市を促し本月に入り漸々ながら捌け行きあり相場は騰合に底强く月末十一圓八十錢所を唱へられたり（鮮銀調査）

大豆 米價の暴落に連れ安値を唱へたり大豆は月初め大阪方面へ多少の出荷を見たるも金融緩慢に傾ける折柄各地共需給共に當み內地向の荷動き鈍狀を呈せり月末相場は龍山物十五圓五十錢所を唱へたり

砂糖 外糖の低落に連れ相場は緩慢を辿り目下需要期に入り商內は時節柄割合に活潑にして月末ゼイニ十二圓エスエッチ二十一圓所を唱へ…三五エー三百五圓三エス二百四十圓を唱へたり

紙類不變 和洋紙共に客月末と大體變りなく値段保合居れり目下の取引値段左の如し

和紙＝牛紙上四十圓、中三十五圓並三十圓

洋紙＝模造紙斤二十八錢ザラ六圓二錢印刷紙上三十錢中二十五錢並二十錢

ゴム區々 諸物價下落工業不振の爲め機械を改造するもの多く之れが附屬品たるゴム製品の販路は何等の影響を受けずゴム原料は依然として製品騰多の爲め安値を辿りつゝあるも工賃に變りなきを以て大した下押なく製品に依りては一割方騰したるものあり

石油賣行良好 石油客年末と變りなく値段は保合居るも需要期たる事とて時期相當の賣れ行きあり目下松印九圓七十一錢勝利九圓二十錢所なり

蠟燭反動高 蠟燭新年に入り從來下げ過ぎ反動の爲めヲンス物各箱を通じ一箱に付二圓二十五錢斤物四十五袋入一箱に付一圓八十錢共に騰せり。揮發油は客年末と變化なく保合居れるが需要は近來相當に增通の自動車使用の增加せる爲めに增加しつゝありて目下一箱二斗入八十六錢八十錢なり

硝子保合 硝子は大體去年と變りなく强氣保合にて目下並板箱十五圓を唱へ居れり

【日銀帳尻】十日現在左の如し

發行高	一、二三〇、二〇四
正貨準備	一、二三〇、三〇四
發行保力	三五、八三、〇三八
貸出高	二九、三六三、八四

【朝鮮銀行券】十一日現在左の如し

發行高	一二七、三三四、〇四九
正貨準備	四四、四九九、九五三
限外發行	三二、八三四、〇九五

【京阪金利】十一日左の如し

	東京	大阪
コール	一〇、〇〇〇	一一、〇〇〇
無條件	八、〇〇〇	一〇、〇〇〇
翌日物	一〇、〇〇〇	一八、〇〇〇
六十日物	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇
普通割引歩合	二四、〇〇〇	二〇、〇〇〇

株式【十二日】
現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	來週中	後場 今週中	來週中
京取 寄	二三、六〇	二三、四〇	二三、二〇	二三、四〇
京取 引	一、〇〇	一、一〇	四〇、〇〇	四〇、五〇
仁取 寄	三〇、〇〇	三二、〇〇	三九、五〇	三〇、〇〇
仁取 引	六、〇〇	五二、〇〇	六〇、〇〇	…
鮮銀 寄	二六、〇〇	…	二六、〇〇	…
同新 寄	三九、五〇	四〇、〇〇	三九、八〇	…
殖銀 寄	一四、〇〇	…	一六、〇〇	…
同新 寄	一六、五〇	一七、五〇	一六、八〇	一七、〇〇
同新 引	七、〇〇	…	…	…
實銀 寄	九、〇〇	…	九、〇〇	…
商銀 寄	四八、〇〇	…	四八、五〇	…
同新 寄	二一、五〇	…	二一、〇〇	…
漢銀 寄	…	…	三九、五〇	…
同新 寄	九、五〇	…	九、五〇	…
東拓 寄	三六、〇〇	…	三六、〇〇	…
同新 寄	二三、五〇	…	二三、五〇	…
鮮土 寄	二〇、一〇	…	二〇、一〇	…
朝紡 寄	三一、〇〇	…	…	…
滿毛 寄	二三、五〇	…	二三、五〇	…
京電 寄	一五、〇〇	…	一五、〇〇	…
同新 寄	四〇、〇〇	…	四〇、〇〇	…
實興 寄	六、〇〇	…	六、〇〇	…
朝郵 寄	四八、〇〇	…	四八、〇〇	…
殖鐵 寄	八、二〇	…	八、二〇	…
中鐵 寄	三九、〇〇	…	三九、〇〇	…
滿鐵 寄	三〇、〇〇	…	三〇、〇〇	…
同新 寄	二四、五〇	…	二四、五〇	…
東亞 寄	二三、一〇	…	二三、〇〇	…
同新 寄	…	…	…	…

乙の部

銘柄	前場		後場	
京信 寄	一五〇、〇〇	一三六、五〇	一三六、五〇	一三〇、〇〇
京信 引	八、〇〇	九、五〇	一三六、五〇	一二九、五〇

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
安取 寄	一四八、〇〇	一四八、五〇	一四七、〇〇	…
大新 寄	一二六、〇〇	一二六、〇〇	…	…
上取 寄	四五、〇〇	四五、〇〇	…	…
新東 寄	一三五、〇〇	一三五、〇〇	…	…
京取 前	一二三、五〇	一一二、〇〇	一一二、五〇	一一二、五〇
京取 後	一二一、五〇	一二〇、五〇	一二一、五〇	…
仁取 前	一六〇、〇〇	一五〇、〇〇	六一、〇〇	六〇、〇〇
仁取 後	一六八、〇〇	…	…	…
大新 前	一二五、五〇	…	…	…
大新 後	一二五、六〇	一二八、〇〇	…	…
滿毛 前	一二五、五〇	…	…	…
朝紡 前	三一、五〇	三一、五〇	…	…
亞新 前	九、〇〇	九、〇〇	…	…
拓新 前	二〇、〇〇	…	…	…
安取 前	一四九、〇〇	一四九、〇〇	一五七、〇〇	一四八、〇〇
安取 後	一四八、五〇	一四八、五〇	…	…

出來高

甲部	五萬三千三百枚
累計	三萬千七百枚
乙部	二千二百六十枚
累計	二萬千二百枚
短期	一萬六千二百七十枚
累計	十二萬三千六百三十枚

短期日歩

京取	一、二〇
仁取	二、一〇
大新	一、〇〇
滿毛	二〇〇
朝紡	…
亞新	…
拓新	…
安取	三五

東京現株

銘柄	十二日前場	十一日後場
鮮銀	二二七、五〇	二二七、〇〇
同新	一三八、一〇	一三七、九〇
東拓	六二、〇〇	六二、五〇
同新	二〇、二〇	二〇、二〇
滿鐵	二二四、〇〇	二二四、〇〇
同新	二二〇、〇〇	二二〇、〇〇
殖銀	五四、〇〇	五三、八〇
同新	一六、〇〇	一六、五〇
東株	一六五、五〇	一六一、〇〇
同新	一三八、〇〇	一三八、二〇
京取	六五、〇〇	六四、七〇
滿毛	一五、五〇	一五、五〇
朝紡	一七、〇〇	一二、四〇

大阪株式

銘柄	十二日前場寄付	十二日前場大引	十一日後場大引
六大株	一七五、〇〇	…	…
同新	一三六、六〇	…	…
郵船	一三七、四〇	…	…
同新	一五一、二〇	…	…
商船	五九、八〇	…	…
同新	三五八、〇〇	…	…
鐘紡	三四七、〇〇	…	…
同新	一三九、〇〇	…	…
東紡	一三九、〇〇	…	…
大株	一七〇、七〇	一七一、八〇	…
同新	一三八、一〇	一三六、四〇	…
郵船	一三七、六〇	一三六、四〇	…
同新	五九、七〇	五九、六〇	…
商船	三六〇、〇〇	三五七、一〇	…
同新	三五〇、八〇	三四八、二〇	…
鐘紡	一四〇、一〇	…	…

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
○十二日前場		
大新	一三四、四〇	一三五、二〇
鐘新	三四四、〇〇	三四五、〇〇
天取	八一、〇〇	七九、五〇
○十一日後場		
大新	一三五、四〇	…
鐘新	三三七、〇〇	…
天取	八一、〇〇	…

安東株式

	寄付	大引
○十一日後場 安取先當	四四、五〇	四五、六〇
○十二日前場 安取先當	四五、〇〇	四六、〇〇

前場は仁取高

熱狂的强弱戰に火花を散らした安取は後場よりの臨時増證に稍氣勢れ氣味を呈し京取亦阪地入電のボンヤリに不勢を告げたが之れに代つて仁取が果然爆發氣勢に轉じたので衰へかゝつた場面の生氣を支ふることが出來た即も京取は短期十二圓三十錢に寄り一圓七十錢と押し更に六十五錢とダレて一圓三十錢方安く今週も一圓六十錢に寄り八十錢の高値を付けたが大引一圓と押し七十錢安來週二圓四十錢に寄り十錢と引け一圓安なるも仁取

仁取 は短期七圓四十錢と崩れ一圓四十錢に寄り跡買物續かず六圓寮に落して三十五十錢處を採んだが大引五圓九十錢と崩れ一圓四十錢安と寄り跡一圓刻みの躍進を續けて四圓と付け三圓に押したが再び五圓と反撥し更に九十圓と飛躍し九十一圓を高値に八十九圓五十錢と引け

十一圓五十錢方暴騰 し今週は八十圓に寄り五圓飛び六圓と引け六圓五十錢高來週は八十二圓に寄り跡一氣に八圓と躍進し更に

九十五圓の高値ありて三圓と引け十三圓高 京信亦短期の出來高激增にて伴ひ業績を樂觀されて買氣付き今週二十七圓に寄り八圓と引け二圓高來週二十八圓五十錢に寄り九圓五十錢と引け三圓方續騰し其他は殆新に買物道入り十六圓五十錢と寄り七圓と引け一圓二十錢高來週七圓三十錢と付けて最近の新値を現はした

後場京取高
部分肩替成立

後場は引受株の内ジ四千二百株だけ百二十圓にて肩替り成立し既に有田の手を經て東京に向け荷爲替を組まれたる實が周知さるゝや買氣は俄然として京取に集中し短期一圓五十錢と寄付け足に跡急激の上げに轉じて

五圓二十錢の高値 あり四圓二十錢を高値として三圓に寄り四圓三十錢と引け來週十三圓五十錢に寄り五圓三十錢に一圓を採み合ひ四圓五十錢と引け

二圓四十錢高 仁取は保合安取は逆日歩を付けられて買方の買戻しとなつた

仁取新高値
三百圓に肉迫

安取戰の一巡と共に今朝買氣は俄然仁取に集中して一氣十二三圓方の奔騰を演じた之れ増資新株の割當方法に就き商議案となつて居る舊株に對し一株半を割當つるか二株を付けるかの問題は來る十五日の大株主會に於いて決することゝなつて居るが株主の意向は二株説に傾いて居るもの如く重役側も株主側の意向を尊重して二株に決定する模様あるが爲めにして三百圓突破は既に折込みを見越ての買物らしく今朝二百九十五圓の高値を付けて將に三百圓の關門を摩せんとしたが市價二株の新が付くものとすれば三百五十圓の相場を見越されて居るのだ處に止まるとするも尚餘地ありとの見解を有するもの多く同株の十圓飛は値嵩の上から他株の二圓高に過ぎないと見る强氣もありて尚ほ一段の高値を豫想されつゝあり一部には仁取仲買組合よりの割當要望を懸念し一株半程度に止まるものと觀測するものあれど組合員中にも大株が尠くないから結局二株說に傾くものと見られつゝあり七圓十錢と寄り八圓を高値に九十錢と引け一圓廿錢方引返した…六圓九十錢と寄り八圓を高値に

京取は押目狙

京取は今朝阪地の寄鼻ボンヤリを移したので稍買氣を阻止された形ちであつたが大阪の後電は依然堅調で今一段の崩れ上げを豫想さるゝだけに京取も高値は見送られながらも押目狙の買氣は侮どり難きものがあり安取に取が一巡買ひ盡された陽向は當然買氣は京取に循環するものと見越され一時悲觀された業績も昨今の模樣では前期の成績に勝るとも劣らざるべき見込みが付き一方京信新株の處分期も近づきシ團の重荷が輕減されると同時に肩替の成立を促進する順序となりて眼先の材料としては何等悲觀すべきものがなく旁々一般か次第に警戒人氣を緩和しつゝあることは期近に同株活躍の素地が作られて居るものと見る向が多い

安取の强弱戰

安取は前日激しく揉み合つたが今朝は聊か氣勞れ商狀となつて短期一圓四十錢安に大引した之れ後場よりの臨時增證通知に一部の嫌氣投げを喚んだ結果とも見らるゝが賣方は飽迄此の相場を不自然な釣上げと見て容易に空を踏まず買方の策戰に對抗して頑强に賣玉を支持して居る形跡があるのは伸びさうで伸び得ない所以であるが買方は五圓位の增證は今日迄の算定過剩かあるから敢て苦痛でないと云ひ現信系統の買玉のみにて既に三萬近くに達して居るから重役の持株を控除したら浮動株は一萬内外に過ぎない之れを鐵嶺開原、奉天、安東等で賣買して居る譯だから現在の賣玉が大部分空であることは瞭らかな事で今後賣玉を引縮めて行けば當然逆日歩は免れず自然踏み上げに至るであらうと強硬論を唱へて居るが何れにしても期日開始前に一變することは當市場の短期開始後業績が開始後の業績が雲泥の相違を示して居ることに依つても證せらるゝ譯なれば麗ては賣方も採算に目覺めて來る時があらうと

京信擡頭氣味

京信は今朝二三圓方上伸して來週二十九圓五十錢と付けた之れ最近短期の出來高が激增して業績も大いに期待さるゝに至つたのと共に仲買シンジケートに貸付けた固定資金が少からず緩和さるゝことゝなる結果其後の業績は一段と優良なるべきを以て眼先强氣は百五十圓以下のものでないと主張して居る

朝紡殖新小高

朝紡は前日來二十三圓九十錢の高値あり三圓寮は頗る手堅く今朝は又殖新の買氣强く一圓三十錢方上向いて來週十七圓三十錢の高値を付けた

安取臨時增證

安取は短期の頭金を一株五圓宛十二日後場より臨時に增徵することゝなつたので委託證據金は一株十七圓となつた

仁川海岸町三丁目
仁川米豆取引所仲買人
野中喜馬藏
電話長九三番 三〇九番
電略（〇ノ）（又八）（ノ）

静中の動乎

他に材料の乏しき目下の相場は只正米の形勢のみを窺ひ其の如何は直ちに定期に影響の早き此の際産地より頻りに賣物出盡したる相場は此邊一反は頻りに投物の出盡した相場は此邊一反發を仄めかし來れるが實際に於いては騰程高値も見せず內地不當行きにて大體落着きと見るの外なし併し賣勢は確かに徐々機運を改め漸次定期に逼寄せの形勢あり尙昨今正米高を冷靜に看過しつゝあるは硬派が聊か嫌つて採るべき策動前の沈靜ともいふべく殊に何かの動機を待ちて鋭鋒を現し相場を煽らんとする前提なるべしとの氣構へ多く自然今日の保合ひは動中の靜にして決して油斷は出來難く殊に正米との採算關係よりして既に下値の凝しきのみか寧ろ反撥力が醸成されつゝ傾きある處へ買方には右の臺萬餘石を陣頭に丸マ丸ウと云ふ地場の有力者が押目を狙ひつゝある等此際何等かの動機に觸れんか案外此の保合破は早きかとの觀測されつゝあり

仁川仲町三丁目八番地
日高屋現物店
西川竹之助
電話 二三五〇番
振替口座京城（一〇三四四）

賣買差引殘

賣方		買方	
角ナ	三〇〇〇〇	丸マ	七二〇〇〇
丸ト	二〇〇〇〇	丸ウ	四〇〇〇〇
丸福	七〇〇〇〇	入市	二〇〇〇〇
金太	八〇〇〇〇	三引	八〇〇〇〇
丸カ	九〇〇〇〇	丸一	一一〇〇〇〇
山市	六〇〇〇〇	丸龍	四〇〇〇〇
丸吉	一〇〇〇〇	丸ノ	五〇〇〇〇
又北	三〇〇〇〇	い	一〇〇〇〇〇
山市	三〇〇〇〇		
又丸	一〇〇〇〇〇		
丸合	七〇〇〇〇		
金裕	二〇〇〇〇		
山り	五〇〇〇〇		

米況【十二日】
仁川期米
前場强調

前日後場阪地の手堅き移りに三十一圓二十二錢と縮りて打止め引跡阪地氣配變りなきも何となく正米の强含みを受けて今朝は人氣强く立會へば當限出來ざるも先三十一圓二十五錢と三十十高に寄付きて引

▲第二節 大阪當三十七圓二十八錢と一丁安を入れしも丸マ金太買物に當中出來ず先三十錢に始め七錢と縮り五錢と手堅く引

▲第三節 當限出來ず中二十九圓六十錢先三十四錢より一二十錢と持合ひ三錢と双方氣乘薄に引

▲第四節 大阪の焦付きに當中出來ず先三十三錢と寄止めに引

▲第五節 常中出來ざるも大阪跡四十錢臺の高唱を早耳せし丸吉の買進みに先三十八錢に始め戻り待ちの賣物に六錢と下迪りせしも丸マ丸ウ克く買いて四十錢に蹴ぎ上げし幾先大阪跡五十錢臺の續騰に忽ち五十錢と蹴上げ四十九錢と手堅く引

▲第六節 當中出來ず中六十錢先四十より小口の賣物に五十六錢と引縮り二錢と氣尖に大引せり

中限安に伸悩

昨年の三十五六圓處から押目買人氣で越年した相場は劈頭の大崩落で灰汁を減じたのみか人氣は一變して衆人賣りの玄人買ひと云ふ事になり勤々もすると又跡の氣味を示せるも肝心の阪地が其の割り活氣乏しく三十七圓處を中心に一上一下を繰返し居れる爲め已むなく三十一圓摑みの浮動も仕切なくしつゝあるか併し阪地には未だ當限受米難の正相當あて手輕く反撥を許さざる模樣なれば其解決のつくまでは大した上値も望み難く殊に當市場も先限は別項の如く買方に有力の顏振れ多きと雖も中限には約二萬石に近き取組に對し買方十二三店に對する賣方値が三店と云ふ保合せになれるのみならず丸マ丸ウ臺萬四五千石は最早渡米の準備調ひ飽まで渡さんと云ふ意氣込を示し居ればこれが受人のなき中限として は客場に臺頭し難く自然先限の伸力をも抑制されん傾きあり

後場好勢

▲第一節 常中出來ず先三十一圓二十九錢と十四丁高に寄付

▲第二節 當中出來ず中二十錢より十九錢と押し三十錢と返し三十一錢先三十五錢より三十八錢引

▲第三節 先四十九錢より四十九錢引公定三十七錢

▲第四節 中二十九錢より七錢あり三十錢と縮り二十九錢引先四十錢より四十二錢引公定二十九錢

○十二日前場

	寄付	十一日後場
止値	三二、二五	三二、三三
高値	三二、五二	三二、三三
安値	三二、二五	三一、一九

○前場公定値　▲後場公定値

	前場	後場
一節	三二、二五	三二、三三
二節	三二、三四	三二、二七
三節	三二、三三	三二、二二
四節	三二、三三	三二、一九
五節	三二、四四	三二、二二
六節	三二、五〇	三二、二二

帳入値段	（當限）二九、〇〇（中限）二九、五〇（先限）三一、四六
取引高	（當限）一三千石（中限）一萬八千七百石（先限）三萬三千四百石
出來高	八萬六千石
累計	一六五六三〇〇〇石

米界餘聞

昨年の今頃は內地で不當同盟の定期米の價格が盛んに行はれるやら限月間の操縱を計らぬ少しでも高くしやら米の外は價格を縮るやら鮮米の價格を釣上げる策に大騒ぎをやらかし結局は鮮米の品を建米とされた、十二限の標準米は反對に格付範圍を六十したが本年は反對に格付範圍を六十丁も擴大した上に昨年の標準米より一ソナ鮮米でも合格するやうになつた▲そこで昨年の三限は阪地と何の位ひの鞘開きに發會したかを示すが三十三圓十錢と四百九十一丁の鞘開に生れたので見ると今の六百丁鞘はいくら正米の育行きが引き立たぬと云へナト買方が歩の惡い位置に立つて居る模樣だ▲殊に當市場は三限より品質改良の意味より昨年の標準米に比し一二十錢方上品格を建米にした▲それで目下の相場三十圓五六十錢の正米を先限の三十一圓處に賣喫くとテンデ引合はないが之れを阪地の先限三十七圓寮に拼擧くと樂に算盤か出合ふとか之れまでの鞘開きを見つけた目で迂かりして居ると軟派は先で鞘又でも餘計に苦勞せねばならぬかも知れない

京城穀物

玄米 引續き活氣乏しく閑散無味の成行きを呈しつゝあるが別項地摺玄米上場の曉は取引上に一大革新を見るべしとて一般之れが實行を期待しつゝあり

步み 一月末限三一〇〇算定一〇〇▲二月末限三一〇〇四六 四六 四五算定四〇▲

出來高 一〇〇石

十一日後場

一月中限三〇五五 一五 五〇 算定五〇▲一月末限三〇九〇算定二〇▲二月末限三一二二 算定四〇▲

出來高 一三〇〇石

地摺米上場

當市場延取引は最初平澤三等合格以外の賣買を許さゞりしが範圍狹少の爲め賣買の便を缺く事多く昨冬受渡米の範圍を擴張し京畿道合格米の提供を認むる事となりしが元來京城は米の消費地たる關係上地摺し米は搗減りと採算の點あり殆と地摺米を充當され合格米の實用稀れなるを以て延取引としても合格米よりは地摺米の上場必要の點なり又た當業者に於ても此希望多かりし爲め過日組合重役會に之れが提案を爲し採用決議の上委員を選定して其後取引方法及標準米等に付調査を進めつゝありしが今十二日愈々委員會を開きて復案を定め明十三日の定時總會に提案する事となりしが組合員も大半之れが決議には何等の支障なかるべく共筋の認可を得たる曉は直ちに其實行を見ると同時に市場出來高の激增を促がし延いては實米蒐集の便を開き公定機能の本分を發揮して市場發展の上に一大革新を促がするに至るべし

正米現物

降雪續きの昨今にて新規出廻り途絕薄なるも前報の如く白米不…

仁川正米

賣の折柄在米徐々增加の姿にて然買人の附値安傾きなるを以て荷主の强腰も利目漸く氣配は却つて軟調の傾きあり今朝は三等合格三十圓六十錢地摺玄米上二十八圓十七錢並二十七圓九十錢と持合中ながら此邊買人進まざる模樣なり

釜山正米

定期の高移りに人氣益々強く三等合格三十圓八九十錢地摺玄米二十七圓二十錢籾八錢四五厘見當を唱へ前日より一二十錢高の强含みにて小口弗々取引あり

群山正米

內地期米高に齎り方高唱へに買方一般見送り保合相場を呈し慶北三等穀良三十二圓四十錢同神力三十二圓處にて八千八百叺の商内あり大豆は正米に連れ高唱へにて保合の十四圓四十錢處にて五百五十叺の商内ありたり（十二日）

東京期米

一月末限三十一圓五十五錢二月中限二圓〇三錢先限二圓十八錢現物一圓二十錢（十二日）

○十二日前場	寄付	十二日後場先限
二節	三六、六六	三六、五〇
三節	三六、五九	三六、五〇
四節	三六、四〇	三六、三九
五節	六五	…

仁川海岸町
仁川米豆取引所仲買人
仲買店
電話長三六七、三六九
電略ハト文（〇ト）

大阪期米

○十二日前場		十二日後場
當寄	三六、六二	三六、五九
中寄	三六、六七	三六、五二
先寄	三六、九〇	三七、一一
二節	三七、三六	…
三節	三七、一〇	…
四節	…	…

兵庫期米

十二日前場	
當寄	三六、六〇
中寄	三六、六二
先寄	三七、一八
止め	三七、〇〇
二節	三三、〇〇
三節	三一、八〇
四節	四一、〇〇
五節	四〇、九〇
六節	四〇、九〇
七節	四一、〇〇
八節	二一、二〇
九節	二六、一〇
十節	二六、八〇

下關期米

○十二日前場		十二日後場
寄付	三六、九〇	三六、五六
止め	三六、八〇	…

各地期米

○十二日前場	寄止	止め	十二日後場寄付
當限	…	…	…
中限	三五、五二	三五、六九	…
先限	三五、五二	三五、六九	三五、九〇

○十一日前場止め		
東京	三六、三九	大阪 三五、〇〇
兵庫	…	下關 三五、三九
桑名	三五、七〇	名古屋 三五、八二
熊本	三三、九八	金澤 三四、七〇

仁川海岸町
仁川米豆取引所仲買人
希布井仲買店
電話五三三番 二六四番

大阪三品

	十二日前場寄付	前場大引
一月限	三六、三〇	三六、五〇
二月限	三六、三〇	三六、五〇
三月限	三六、六〇	三六、六〇
四月限	三六、九〇	三六、九〇
五月限	三五、六〇	三五、八〇
六月限	三六、〇〇	三六、〇〇

	十二日後場寄付	後場大引
一月限	三六、五〇	…
二月限	三六、四〇	…
三月限	三六、四〇	…
四月限	三六、〇〇	…
五月限	三六、〇〇	…
六月限	三六、七〇	…

仁川米豆取引所仲買人
仲買店
電話 六六番 一三五番 二二番

陸海軍御指定品　代表的國産煉乳
牛首印ミルク
發賣元　大阪道修町　小西商店洋酒部

鞄製造販賣
京城本町一丁目
高木鞄店
電話二五二〇・三四番

謹賀新年
滿鐵安東縣販賣課
鑛業安東縣賣所

好機勿逸
前途有望
絕對的
安心買
京取現株
ヲ推奬ス
株式現物問屋
京城府黄金町三ノ一九一（國際館前）
花田辰次郎商店
電話一七三八番
電略ハナタ（〇）
今が買時

朝鮮名產
ビート原料
其陽ドロップス
号壊製菓株式會社

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
年賦又は定期償還の方法に依る勸業資金貸付の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候
京城府南大門通二丁目
電話長六〇一一・四〇・五〇一・四二番
振替貯金口座 京城特一〇四九
頭取 有賀光豐

支店及派出所
京城 開城 忠北清州 忠南公州 全北全州 全南光州 慶北大邱 慶南晉州 黃海海州 平南平壤 平北義州 江原春川 咸南元山 咸北羅南 …
殖產積金 一有の成人の為めに貯蓄のしるべ…資金を造るには當行の「殖產積金」に御加入なさい。その外資金の有利な御利用にもなり一年間御拂込けになれば御便利なる資金の御融通も致します

浮草（152）

入江新八　守田勇畫

おぼろ夜（七）

『えゝ？、驟雨ですつて……』
さう宮崎は云つたが、その聲は語尾が顫へてゐた。
『えゝ、さうなんです……』
道代は一層落ち附いて靜かに云ひながら。
『あなたは、金ちゃんだと思つたですか？』
『………』
彼は答へることが出來なかつた。けれども、明かに彼は、その男を『金ちゃん』だと思つてゐたのだ。道代にも明らかに宮崎が金ちゃんだと思つてゐたのだといふことが分る程彼の表情が擱く擱く見えた、その何とも云へない宮崎の周章を感じたやうな顏は暫らく默つた儘でゐた。道代も默つた儘で歩いた。兩人は殆んど肩を並べて、ゆつくり歩いてゐた。

斯う彼は小供のやうに、驚嘆の聲を放つた。
『さう……でも、何でもないんですのよ、偶然、ケイ先生と御一緒に歩いてゐた處を、あの人が見つけて、其所まで隨いて來たんです……唯、それ丈けよ』
さう云つても、宮崎が默つてゐるので、彼女は獨りで少し笑ひ出した。

齒科 口腔科 龍山元町二丁目 院長齒科醫學士 外ツテ圭三 龍山齒科醫院

『……まあ怒つて……をかしいわ……あなた怒る程のことではないわ……あなたは隨分嫉妬深いわね』
さう露骨に道代が云つた時に、宮崎の血は凍るやうに感じた。
『……あの……ケー先生と、隨分長いことお話しましたのよ……そして、私の書いたものを大變好いつて褒めて下すつたの……そりや、隨分褒めて下すつたわ』
斯う彼女は話を變へた。
それでも宮崎はまだ默つてゐた。道代も、斯うは云つたけれども、其擬装されたところの自分の書いたものといふのは、宮崎の曾て知らないものであることを思ふと、また其次の言葉に行詰つた。その脳裡は、平壤の夜の想ひ出であつて、今、其所で別れた人との昔日の情事であることを思ふと彼女は胸が冷やりとした。
『アヽ、ほんとに、此の人に對して私は大きい罪惡を犯かしてゐる……』
さう思はずにはゐられなかつた。
兩人は默つたなりで家へ歸つて來た。宮崎が先に格子戸の鍵を開けて這入つた後から、道代も這入つた。電燈の光りが明るく彼の机の上のところに點つてゐて、今迄讀物をしてゐたらしい容子が道代に見えた。
『勉強してゐらしつたの？』
『勉強なんか、勉強なんか……僕はもう勉強なんか出來やしない……』
彼は口惜しさうに云つてドタリと机の側に坐つて下を俯いてゐた

『道代さん……あなたは、僕と一緒に家へ歸るんですか？』
宮崎の聲は以前よりも一層ひどく顫えてゐた。
『何故です……あなた、あなたと一緒に家へ歸つては不可ないのですの？』
さう云つた道代の聲は嶮しかつた、何とも云へない憎味のある聲だつた。彼女は心の底から宮崎を輕蔑しく思はずにはゐられなかつた。

牧野天虔注射醫藥 內科小兒科 皮膚花柳科 院長 今村純義 京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番 永樂醫院

『でも、あなたは、僕と一緒に家へ歸るのが嫌なんぢやないですか？』
『さうお思ひなすつて……若し嫌だつたら私はあの人と別れて家の方へ歩いては來ませんわ……あなた……さう氣持を惡くして？、此の事は家へ歸つてゆつくりお話しますわ……さうすれば、あなたの氣持は直りますわ……何でもないのよ』
僕、全く、イヤんなつちまつた……

俳句　内藤鳴雪撰

初刷

○平南　顯間瑳一
曙旗に旭日輝き初刷す
○大田　本田鶯露
山寺の鐘の響や初刷す
○京城　鈴木石汀
醉眼に初刷を讀むねむたさよ
○仁川　矢谷花翁
披き見て初刷事もなかりけり
○慶南　中村定郎
初刷や四海の波も靜かにて
○德島武市　詩葵川
初刷や人の心も凉として
○龍山　八木鶴城
初刷や洛陽の紙價も狂ふらん
○京城　雪島たつ
初刷を擱げた上に雪彩かな
○京城　原田生
初刷を待ちわびて又一眠り
○京城　本間良助
新春の初刷すれば梅笑ふ
○京城　石岡蝶々
初刷に劣窯として佳人あり
○京城　池田重夫
初刷を配る袂や露の玉
○長崎　矢野呆作
寂むる空に初刷配る鈴の音
○芙蓉　中村雪鼓
千代八千代と茲に初刷す
○淸州　小山鑾二
暮の戸に初刷どさと投げ入れ
○平壤　門脇紫浪
初刷の折目正しり配りけり
○義州　宮崎褒扇子
初刷やとりわけ鈴の勇ましき
○慶南　山本灑城
初刷や鷄林の治化に餘念なし
○大田　院南北梳
初刷や神の心と人心

川柳　井上劍花坊撰

行倒れ

作句　九里馬　黑い頭
尼寺の門前に來て行倒れ
評＝芝居がゝりだ。
同　仁川　磐梯
行倒れ合財のいかぬ金を持ち
評＝冒頭しが面白い所謂川柳らしい句。
同　烏致院　吹竹
大字を抱き路傍に虫の息
評＝吹竹氏の行倒れの句には佳作が多い。
同　馬山　默石
行倒れの都事老眼かけ直し
評＝斯う云ふこともあらうが何となくこしらへた句のやうに見えるのが損だ。
同　花洞　泰雅
馬鹿めがと叔父が引取る行倒れ
評＝『馬鹿め』の聲が冷笑の籠か同情の痛語か見分けのつかぬところに何の味がある。
同　龍山　田蛙
兄弟が家の中へ行倒れ
評＝伯夷叔齊の歸史。

川柳募集

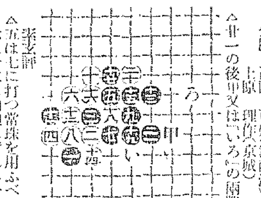
課題『男盛り』『足袋』
撰者　井上劍花坊先生
賞金　天位賞圓
締切　一月二十五日
注意　各題一人五句、用紙は葉書、宛名は京城日報社文藝係

新刊紹介

日本海中心論（松尾小三郎氏著）維新后の日本は歐米を除りに崇拜し孤島的自覺を失つて外觀上彼に後れざらん事をのみ務めた結果封建時代蓄積し來つたエネルギーを消耗し盡して疲弊し切つて居る、是を救ふには帆船時代を復興し日本海を中心として對岸大陸の貨物集散權を把握しなければならぬと喝破して居る（發行所東京市神田區鎌倉河岸二三號地、福國公論社、定價一圓五十錢）
▲野依雜誌（新年號）東京京橋銀座一西澤實業之世界社特價一圓
▲フースヒー（旬刊）東京芝三田松坂町一八其社價五錢
▲朝鮮醫學會雜誌（十二月號）朝鮮總督府醫院構內其會非賣品
▲誤れる滿鐵東支協定運賃問題の眞相（上、下篇）滿洲長春滿鐵運賃問題期成同盟會
▲國民衞生（一月號）東京麻布宮村町一三其社價二十五錢
▲民勞（一月號）東京下谷上根岸町四三大和民勞會本部價三十錢
▲朝鮮土木建築協會々報（臨時號）京城旭町一ノ六三其協會價二十五錢
▲ゼユース（新年號）東京麴町內幸町一ノ四ジャパンタイムス學生號出版所價二十五錢
▲ゼ、ジャパン、タイムス、スチューデント、エヂシオン（新年號）東京麴町內幸町一ノ四ジャパン、タイムス學生號出版所價二十五錢
▲民族と歷史（長者號）東京小石川表町一〇九日本學術普及會價六十錢
▲水產界（新年號）東京赤坂溜池町一大日本水產會價三十錢
▲大阪仕入案內（一月號）大阪東區博物町一ノ一其社價三十二錢
▲速記（十一二月號）東京神田美土代町二ノ一大原速記學校出版部價三十錢
▲東拓月報（十二月號）東拓調查課
▲醫藥新報（十月號）東京下谷仲御徒町三ノ五九其社價三十三錢
▲外交時報（新春特大號）東京麴町三番町六八其社特價八十錢
▲女性同盟（一月號）東京麴町內幸町一ノ六新婦人協會價十錢
▲馬（一月號）東京神田通新石町九馬事研究會價二十五錢
▲直言新聞（旬刊）愛知縣半田町一九九新青年社價月三十錢
▲梵枝（一月號）東京神田小川町一〇其發行所價五十錢
▲京城藥報（新年號）京城本町二ノ一其社價一ヶ年分二圓
▲眞宗の世界（新年號）東京赤坂溜池町二番地一〇號大日本眞宗宣傳協會特價九十錢
▲電氣之友（新年號）東京京橋南傳馬町六ノ一其社特價八十錢
▲成金（新年開運號）東京神田小川町一甲信出版社價四十錢
▲滿蒙之實業（一月號）滿洲大連滿蒙實業常報所價五十錢
▲大連之文化（一月號）滿洲大連滿蒙文化協會價一圓二十錢
▲京都法政新聞（新年號）京都明治町二ノ四其社價二十錢
▲印刷材料新報（新年號）大阪府東成郡天王寺村大字天王寺一三八其社
▲朝鮮私設鐵道協會々報（十二月號）京城黃金町二ノ一九五其協會價十錢
▲公孫樹（新年號）東京神田猿樂町三ノ一斯華會價四十五錢
▲蘇陽（方其詩社）熊本市長洲町六
▲大鑑道（新年號）東京麴町一番町四二其本院出版局價四十錢

通信戰譜（六）

鮮內聯珠
先勝　高岡　可數（鎮南浦）
上原　理仮（京城）



△廿一の後甲又はいろの兩勝
茅宝評
△五は七に打つ常珠を用ふべし
△六は十二に向迫し後しへ十二は十八の方強し

▲昨冬本町で藥業者を組織し懸賞付大賣出をした時始めのほどはさうもなかつたが三十一日の午後になると各商店では抽籤をドシ〲提供してゐるに拘らず引換へ所では景品がないといふ理由の下にキャラメル一ツ應紙十枚位を渡して誤魔化してゐたそれもズッと遲くなると何一ツも遣らぬといふ始末無論引換へ所の擔當者にも罪はあらうが各商店の誠意を疑はずにはゐられない今後大に注目すべきである（商客總代）▲古代自畫鑑の愛好家に鑑定願ひたい品がありますト（南山町岡島）▲去る九日の朝新龍山、漢江通門行一三五號電車の窓に二三回痰を吐きかけた三十三四歲の內地人の男を見て大正の大御代にも斯うした不心得があるかと何とも云へぬ不快を感じた（漢江通）▲醫藥士試驗にパスレ昨年の新聞紙上で立志傳中の人として掲載された鹿兒島縣人渡邊さまの現住所御存じの方はお知らせ下さい（醫學生）▲私は謄寫や速記を修得したいと思ひます適當の講義錄又は發行本はありませんでせうか（一青年）

●虚弱衰弱に卓効ある＝

栗本醫學博士　增山醫學博士　諏訪醫學博士
齋藤醫學博士　土田醫學博士　其他醫學諸大家　實驗御推奬

正しき補血强壯增進劑

★ブルトーゼ

說明書實驗錄進呈

本劑の效用

ブルトーゼは造血要素として人體肝臟中に含まるゝ鐵蛋白酸と同性同態なるが故に呼吸同化容易にして何等副作用なく能く造血機能を亢進し赤血球を增加し新陳代謝を旺盛ならしめ全身榮養上に强力なる作用を呈す、故に本劑服用後は著しく食慾を催進し體重を增加し精力を旺盛ならしめ皮膚の色澤を良くす、是實に醫學諸大家が擧つて補血强壯劑中の第一位として推擧せらるゝ所以なり。
本劑は急性慢性貧血病、萎黃病、腺病及肺結核其他諸疾患より來る榮養不良並に衰弱、神經衰弱、病後、姙婦、授乳婦、產後、虛弱羸瘦者等に顯著なる效を奏す。

種類及賣價

補血强壯增進劑　ブルトーゼ（小瓶金二圓　大瓶金三圓）
神經性疾患特效補血强壯劑　アルゼンブルトーゼ（小瓶金二圓三十錢　大瓶金三圓五十錢）
腺病質特效補血强壯劑　ヨードブルトーゼ（小瓶金二圓三十錢　大瓶金三圓五十錢）
呼吸器系疾患特效補血强壯劑　グアヤコールブルトーゼ（小瓶金三圓三十錢　大瓶金五圓五十錢）
健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ（小瓶金二圓三十錢　大瓶金三圓五十錢）
各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入
本劑は各地藥店にて販賣す萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ

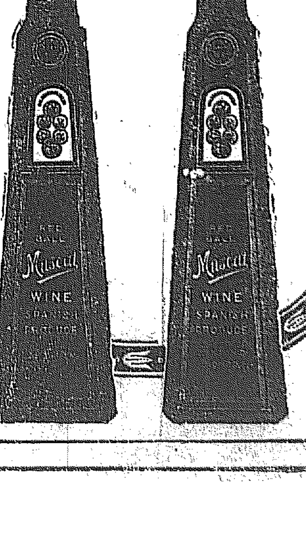
發賣元　藤澤友吉商店
大阪市東區道修町二　東京日本橋區本町四　京城府西小門町
振替大阪一七一四番　振替東京一五八九番　振替京城五五八九番

不動產信託
今般左記業務ヲ懇切ニ取扱可申候
一、土地家屋倉庫ノ貸付及賣買、不動產擔保附貸附、不動產擔保附債務ノ保證、不動產ノ管理、不動產ノ鑑定及調査
一、貸借ノ仲介、土地建物經營ニ附帶スル一切ノ業務
神戶海上運送火災保險會社代理業
京城南大門通り五丁目四番地
朝鮮土地經營株式會社　電話一二九番

資本金貳千萬圓
頭取　安田善之助
★株式會社百三十銀行京城支店
京城府本町一丁目
電話長五八番　九四　振替貯金京城二三一番
銀行一般の業務併々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

赤玉白葡萄酒

世界的盛名ある赤玉白葡萄酒！　こゝに漸く歐洲戰後第一着の輸入を見て　再び日本の市場に提供し得たるは光榮なり　古來ムスカト葡萄の釀造は　その芳香と　その甘味と　白葡萄酒中最も優越の地位を占むるもの　紳士および淑女の清賞に値ひす



代理店　榮原商店
219

湖南線　京元線